

# I 令和4年度 金沢区予算について

## 1 基本的な考え方

コロナ禍による区民生活への影響が長期化する中、訪れたい、住みたい、住み続けたいまちを目指し、人とのつながりを大事にしながら、区民の皆様の安全・安心な暮らしを支えるとともに、将来を見据えた、地域、企業及び大学等との協働によるまちづくりを進めます。

## 2 留意点

すべての事業について事業目的、効果及び手法等の多角的な観点から効果検証を行い、予算編成に取り組みました。

特に新たな生活様式を意識した効果的な取組を推進するとともに、豊かな自然環境や観光資源等の区の特性を活かしたまちづくりを進めます。

## 3 重点取組項目

### (1) 安心して暮らせるまちづくり

区民の皆様の安全・安心な暮らしを支えるため、防災・減災、交通安全及び防犯など、地域のつながりを生かした自助・共助の取組を進めます。特に、風水害や大地震への平時からの備えや正しい避難行動が取れるよう、町の防災組織（自治会町内会）等の取組への支援を強化するとともに、防災への関心を更に高めるため、中学生など次世代への取組を進めます。

### (2) 金沢の未来を創る！ ～多様な主体と連携した魅力あるまちの実現～

金沢区の将来を見据え、区の特徴である豊かな自然環境や歴史資産、観光資源等を生かした、地域、企業及び大学等との協働によるまちづくりを進めます。区民ならではの視点から区民ライター等による魅力発信や、子どものうちから区の魅力に触れ、体験できる機会を設けるなど、地元への愛着心を高める取組を進めます。

### (3) すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～

身近な場での子育て支援を充実させるとともに、第4期金沢区子育て支援の協働の指針を踏まえ、地域、関係機関等とのつながりを更に強め、子どもの健やかな成長を見守りはぐくむまちづくりを一層進めます。

### (4) 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

「誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくり」を基本理念とした第4期金沢区地域福祉保健計画の取組を進めます。地域や関係機関との連携を深めながら、地域のつながりがはぐくまれる取組や地域包括ケアを推進します。

### (5) 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり

「金沢まごころ運動」の継続的な実施とともに、デジタル化を推進することにより、区民サービスの更なる向上に向けて取り組みます。

## II 令和4年度 金沢区予算案総括表

### 1 予算区分別総括表

(単位：千円)

区 分	4年度	3年度	増 △ 減
自主企画事業費	99,121	98,888	233
統合事務事業費	40,587	40,343	244
統合事務費	21,441	21,461	△ 20
統合事業費	19,146	18,882	264
区庁舎・区民利用施設管理費	629,240	634,290	△ 5,050
合 計	768,948	773,521	△ 4,573

### 【参考】

(単位：千円)

区 分	4年度	3年度	増 △ 減
区局連携促進事業 (※)	8,000	5,000	3,000
EBPMを踏まえた人口減少対応策の検討モデル事業 (政策局)	5,000	5,000	0
金沢区における地域特性を踏まえた持続可能な地 域交通の実現に向けたモデル的取組(都市整備局)	3,000	0	3,000

※ 自主企画事業費を活用し、事業所管局に予算計上して区と局・統括本部が連携して課題解決に取り組む事業

### 2 予算の内訳

#### (1) 自主企画事業費

(単位：千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
1 安心して暮らせるまちづくり	16,992	・金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～【重点】 ・セーフティタウンかなざわ推進事業【重点】 《計5事業》
2 金沢の未来を創る！ ～多様な主体等と連携した魅力ある まちの実現～	46,206	・金沢の「自然資産」ふれあい事業【新規】【重点】 ・地域の魅力発見・発信協働事業【重点】 《計11事業》
3 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～	14,850	・子育て応援事業【重点】 《計5事業》
4 誰もが健康で 生きがいを感じられる地域の実現！	16,967	・金沢区地域福祉保健推進事業【重点】 《計11事業》
5 区民の皆様への 「まごころ」あふれる区役所づくり	4,106	・「区民サービス」推進事業 ・区の花・ぼたんPR事業 《計3事業》
合 計	99,121	《合計：35事業》

## (2) 統合事務事業費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	主 な 事 業 名
統合事務費	21,441	消耗品、印刷、通信運搬費等
統合事業費	19,146	広報よこはま発行事業、市民相談事業、スポーツ推進委員事業、青少年指導員事業、クリーンタウン横浜事業、学校・家庭・地域連携事業、健康づくり月間事業、緊急時情報システム運用事業
合 計	40,587	

## (3) 区庁舎・区民利用施設管理費

(単位:千円)

区 分	予 算 額	備 考
区庁舎等管理費	154,833	区庁舎、土木事務所の設備管理、清掃委託等
区民利用施設管理費	468,417	公会堂、地区センター指定管理料等
区庁舎・区民利用施設修繕費等	5,990	区庁舎等小破修繕、子どもの遊び場遊具修繕等
合 計	629,240	

## 3 財源確保への取組

(単位:千円)

区 分	4 年度	3 年度	増△減	備 考
区庁舎・市民利用施設等 目的外使用料	188	265	△ 77	広告入りモニターの設置等による目的外使用料
広告料収入	2,227	1,891	336	広報よこはま区版、モニター等広告料収入
その他	5,878	7,037	△ 1,159	証明写真機売上収入、公会堂電気・水道代
合 計	8,293	9,193	△ 900	

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 金沢 区 ] 3款 2項 1目 自主企画事業費 (単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	「区民サービス」推進事業	3,203	3,203	3,766	3,766	△ 563	△ 563	
2	広報・広聴事業	305	233	305	305	0	△ 72	
3	区の花・ぼたんPR事業	598	598	598	598	0	0	
4	LINKAI横浜金沢推進事業	3,400	3,400	3,500	3,500	△ 100	△ 100	
5	旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業	1,100	1,100	850	850	250	250	
6	金沢の「自然資産」ふれあい事業	1,800	1,800	0	0	1,800	1,800	○
7	金沢区観光振興事業	16,823	16,673	15,913	15,763	910	910	○
8	かなざわ歴史ふれあい事業	1,330	1,330	1,330	1,330	0	0	
9	金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進	958	958	1,131	1,131	△ 173	△ 173	
10	地域の魅力発見・発信協働事業	2,700	2,700	1,000	1,000	1,700	1,700	○
11	クリーンタウン推進事業	1,464	1,464	1,504	1,504	△ 40	△ 40	
12	金沢まつり事業	8,000	8,000	8,000	8,000	0	0	
13	地域振興事業	2,694	2,694	2,694	2,694	0	0	
14	区民と大学の活力を生かした地域支援事業～キャンパスタウン金沢・空き家等を活用した茶の間支援事業～	4,727	4,727	3,557	3,557	1,170	1,170	○
15	多文化共生推進事業	1,102	1,102	1,182	1,182	△ 80	△ 80	
16	金沢防災“えん”づくり事業～顔の見える防災の輪～	8,741	8,741	8,205	8,205	536	536	○
17	災害時要援護者避難支援事業	452	452	590	590	△ 138	△ 138	
18	放置自転車対策事業	1,385	1,385	3,220	3,220	△ 1,835	△ 1,835	
19	セーフティタウンかなざわ推進事業	5,492	5,492	4,303	4,303	1,189	1,189	○
20	スポーツ振興事業	2,850	2,850	2,950	2,950	△ 100	△ 100	

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 金沢 区 ] 3款 2項 1目 自主企画事業費 (単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
21	地域文化振興事業	3,904	3,904	3,889	3,889	15	15	
22	区民活動支援事業	3,171	3,171	3,389	3,389	△ 218	△ 218	
23	地域子育てネットワーク事業	1,622	1,622	1,140	1,140	482	482	
24	子育て応援事業	9,056	9,056	9,583	9,583	△ 527	△ 527	
25	親子の居場所事業	1,216	1,216	1,548	1,548	△ 332	△ 332	
26	保育所による子育て支援事業	1,477	1,414	1,907	1,844	△ 430	△ 430	○
27	金沢区地域福祉保健推進事業	2,905	2,905	4,289	4,289	△ 1,384	△ 1,384	
28	健康づくり月間事業	1,080	1,080	1,080	1,080	0	0	
29	感染症対策・医療機関連携事業	724	724	600	600	124	124	
30	乳幼児期からの健康づくり事業	1,479	1,479	1,616	1,616	△ 137	△ 137	
31	ポジティブ・エイジング応援事業	813	813	880	880	△ 67	△ 67	○
32	障害者理解促進事業	375	375	478	478	△ 103	△ 103	
33	健康かなざわ応援事業	442	442	625	625	△ 183	△ 183	
34	安全安心生活応援事業	922	922	1,005	1,005	△ 83	△ 83	
35	地域歯科医療体制整備事業	811	811	811	811	0	0	
廃止	新型コロナ禍区民生活支援事業	0	0	1,450	1,450	△ 1,450	△ 1,450	
	計	99,121	98,836	98,888	98,675	233	161	

事業区課	金沢区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	区役所総務費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	「区民サービス」推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,203					3,203
令和3年度	3,766					3,766
増△減	△563	0	0	0	0	△563

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,773	3,372	3,962	3,576	3,576	3,576
	市債+一般財源	2,773	3,372	3,962	3,576	3,576	3,576
決算	事業費	2,954	2,653	9,034			
	市債+一般財源	2,954	2,653	9,034			

事業概要	誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎環境改善を整備します。また、区民サービスマインド向上に向けた各種職員研修や改善改革プロジェクト等の事業を実施します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、金沢区運営方針、庁舎管理規則等							
運営方針等との関連	基本目標を達成するための施策の柱の一つである、「区役所がすすめる区民サービス向上の施策」として本事業を記載							

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 誰もが利用しやすい区役所として区民から親しまれるために、庁舎の環境改善を継続して実施することが必要です。</p> <p>2 区民への行政サービス向上のためには、庁内の情報共有及び連携が必要不可欠であり、このために庁内共有サーバを活用して、ペーパーレスを推進しつつ円滑な情報共有を引き続き進めることが必要です。</p> <p>3 区民サービスを向上させるため、職員研修の実施等により職員スキル・意識を向上させることが必要です。</p> <p>4 多様性の時代において、様々な人権問題を正しく理解し、人権尊重の意識を深めるために、職員研修や多くの区民を対象とした講演会等を実施します。</p> <p>5 金沢区に対する愛着や理解を深めてもらうため、様々な分野で顕著な功績をあげた区民や団体等を表彰します。</p>							
------------------	---	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<p>○職員研修(人権研修含む延べ実施回数)…R2:64回、 R3見込み:64回、 R4見込み:64回</p> <p>○改善・改革推進プロジェクト数…R2:5PJ、 R3:6PJ、 R4見込み:6PJ</p> <p>○市民向け人権啓発講演会来場者数…R2:中止、 R3見込み:300人、 R4見込み:300人</p> <p>○区民栄誉賞/いきいき区民表彰受賞者数…R2:6件、 R3見込み:15件、 R4見込み:15件</p>							
---------	---	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
窓口満足度 調査結果	単位	目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	%	実績	100.0	-					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	<p>毎年11月頃：窓口満足度調査実施</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、R2、R3は中止</p>							
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	誰にもやさしい区庁舎整備事業	1,280	1,653	▲373	改修箇所精査による減
	②	ICT推進事業	650	740	▲90	令和2年度実績に基づく減
	③	職員研修事業	211	311	▲100	令和2年度実績に基づく減
	④	改善・改革推進委員会事業	250	250	0	
	⑤	人権啓発事業	594	594	0	
	⑥	顕彰事業	218	218	0	
	細事業合計		3,203	3,766	▲563	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	庶務	係
	竹内 紀充	金井 国明	橋本 瑞季	

事業区課	金沢区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	広報・広聴事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	305			72		233
令和3年度	305			0		305
増△減	0	0	0	72	0	△ 72

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	501	1,286	305	305	305	305
市債+一般財源	501	1,286	305	305	305	305
決算	684	768	1,398			
市債+一般財源	684	768	1,398			

事業概要	区長陳情や市民からの提案等の手段により、区民の意見・要望を市政区政に反映させます。また、バスマップを作成するなど、区の転入者や高齢者等の区民サービス向上を図ります。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	「市民の声」事業の実施に関する取扱要綱							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり							
事業目的・効果(必要性)	<p>1 区民の声事業 区民から様々な手段で寄せられる意見、要望、提案、苦情等を所管課や関係機関に連絡・情報提供を行います。また、寄せられた声は経営会議で話し合い、区民の満足度の向上、区政運営に役立つ事業の推進を図ります。</p> <p>2 バスマップの作成 転入者等に金沢区内の移動方法情報を提供するため配布します。また、総合案内などの窓口への問合せ対応で配布するとともに、区ホームページへ掲載して情報提供します。</p> <p>3 その他の広報 区民の方に、いち早く広報するためにホームページやtwitterを用いて情報発信していきます。</p>							
根拠・データ等	<p>1 区民の声事業 &lt;受付件数実績&gt;令和元年度：485件（月平均40.4件）、令和2年度：741件（月平均：61.7件）</p> <p>2 バスマップの作成 &lt;発行部数&gt;令和元年度：3,000部、令和2年度：3,000部</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
バスマップ発行部数	単位	目標	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000
	部	実績	3,000	3,000				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<p>1 区民の声事業 通年随時受付・処理</p> <p>2 バスマップの作成 令和3年度版配布開始：4～5月 令和4年度版校正・印刷：11月～3月</p>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	広報・広聴事業	305	305	0	
	細事業合計	305	305	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談係
	米山 岳夫	藤田 健一	富田 友裕

事業区課	金 沢 区	区政推進 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	区の花・ぼたんPR事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	598					598
令和3年度	598					598
増△減	0	0	0	0	0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費			1,000	698	698	698
	市債+一般財源			1,000	698	698	698
決算	事業費			648			
	市債+一般財源			648			

**事業概要**  
 金沢区の運営方針の基本目標である「訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢」を達成する方策として、区民に区の魅力を再発見してもらうきっかけづくりが必要となります。区の花・牡丹の妖精の金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃんや区の花・牡丹の活用により、区民が共通して持つ金沢区のイメージが一つになることで、区民の皆さまの区への愛着を高め、区の施策や事業をより身近に関心を持てるきっかけとなるようにします。

**事業開始年度** 令和2年度

**根拠法令・方針決裁等** 「金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん」着ぐるみ貸出要綱、金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん図形の使用に関する事務取扱要綱、「金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃん」投光器貸出要綱

**運営方針等との関連** 金沢区運営方針 区民の皆さまへの「まごころ」あふれる区役所づくり

**事業目的・効果(必要性)**  
 1 ぼたんちゃんの活用  
 区の花・牡丹の妖精の金沢区幸せお届け大使ぼたんちゃんの図形使用申請の受付や、着ぐるみの貸出、グッズの配布により、キャラクターの認知度を高めることで、区民の皆さまの区への愛着心の向上を目的としています。  
 2 区の花PR事業  
 区の花「牡丹」を区内公園に植栽し、花の魅力や開花情報を発信することで、区や身近な地域への愛着や関心を持っていただくきっかけを作ります。住み続けたいまちとする一助となることを目的としています。

**根拠・データ等**  
 1 ぼたんちゃんの活用  
 (1) 着ぐるみ貸出  
 令和元年度:20回 令和2年度:1回  
 (2) 図形使用申請数  
 令和元年度:24回 令和2年度:18回  
 (3) 投光器貸出  
 令和元年度:4回 令和2年度:1回  
 2 区の花PR事業  
 (1) 苗の植栽 <実績>元年度17公園 117苗、2年度30公園等 127本、3年度20公園等 100本(見込)  
 (2) 広報よこはま金沢区版に掲載し、区の花に選定された経緯や育て方、見どころを紹介  
 <実績>広報よこはま金沢区版令和2年度4月号に掲載

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ぼたんちゃんの着ぐるみ貸出	単位	目標	20	3	3	3	3	3	3
	回	実績	20.0	1.0					
ぼたんちゃんの図形使用申請数	単位	目標	20	20	20	20	20	20	20
	回	実績	24.0	18.0					
牡丹を植栽する公園	単位	目標	10	10	10	10	10	10	10
	公園	実績	17	30					

**事業スケジュール**  
 1 ぼたんちゃんの活用  
 (1) 着ぐるみ貸出  
 随時受付・随時処理  
 (2) 図形使用申請数  
 随時受付・随時処理  
 (3) 投光器貸出  
 随時受付・随時処理  
 2 区の花PR事業  
 6月～7月公園愛護会の募集、10月植栽研修会、腐葉土の配付、11月苗の配付

(単位：千円)

細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
①	ぼたんちゃんの活用事業	398	398	0	
②	区の花PR事業	200	200	0	
細事業合計		598	598	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。  
 課長 米山 岳夫 係長 藤田 健一 広報相談 係 富田 友裕



事業区課	金沢区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	LINKAI横浜金沢推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,400					3,400
令和3年度	3,500					3,500
増△減	△ 100	0	0	0	0	△ 100

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費			2,200	3,500	3,500	3,500
	市債+一般財源			2,200	3,500	3,500	3,500
決算	事業費			2,042			
	市債+一般財源			2,042			

事業概要	LINKAI横浜金沢のブランドイメージの向上及び大規模な産業集積を生かした新たなビジネス機会の創出を図るとともに、ものづくり体験の機会を通して、LINKAI横浜金沢の魅力を周知していきます。							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	会社法、中小企業基本法、横浜市中小企業振興基本条例、金沢臨海部産業活性化プラン							
運営方針等との関連	令和3年度金沢区政運営方針 施策3 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～							
事業目的・効果(必要性)	<p>金沢区の臨海部には、横浜市を代表する産業団地（鳥浜工業団地、金沢産業団地）が立地し、その地域の愛称を「LINKAI横浜金沢」と命名して、ブランドイメージの向上をはじめとした様々な取組を展開しています。</p> <p>しかし、近年の産業構造の変化、人材確保の困難化、産業集積地域としてのメリットの低下、LINKAI横浜金沢という地域愛称の知名度の低さ等の課題が顕在化しています。</p> <p>本事業は、この地域の魅力発信や企業間連携、就業支援等の取組を推進することで、立地している企業及び、地域で働く人々の操業環境を向上させ、集積産業拠点としてポテンシャルを発揮させていくことを目的としています。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○産業団地エリアの面積：542.5ha（平成28年経済センサス調査）</li> <li>○産業団地エリアの企業数：1,233社（平成28年経済センサス調査）</li> <li>○産業団地エリアの従業員数：34,808人（平成28年経済センサス調査）</li> <li>○金沢区内立地大学在籍学生数（関東学院大学・横浜国立大学の合計）：約16,000人（令和3年時点各大学HP参考値）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
LINKAI横浜金沢企業紹介冊子掲載企業数	単位	目標	作成中止	作成中止	20	20	20	20
	社	実績	作成中止					
産学官連携イベント参加企業数	単位	目標			15	15	15	15
	社	実績						
企業見学会見学協力企業数	単位	目標			9	9	9	9
	社	実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度：LINKAI横浜金沢企業紹介冊子掲載企業数：20 産学官連携イベント参加企業数：15</li> <li>・令和5～7年度：LINKAI横浜金沢企業紹介冊子掲載企業数：20 産学官連携イベント参加企業数：15</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① LINKAI横浜金沢企業紹介	1,000	1,000	0	
	② ものづくり体験イベント	500	500	0	
	③ 企業見学会	500	0	500	令和3年度経済局事業として実施
	④ 産学官連携イベント	1,400	0	1,400	令和3年度経済局事業として実施
	⑤ テクニカルショウヨコハマ企画運営	0	1,400	▲ 1,400	令和4年度経済局事業として実施
	⑥ 海中探検	0	600	▲ 600	令和4年度【金沢の「自然資産」ふれあい事業】に移管
	細事業合計	3,400	3,500	▲ 100	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整
	米山 岳夫	瀬田 陽太	草柳 祐介

事業区課	金沢区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	旧川合玉堂別邸(園庭緑地)保全活用事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,100	0	0	0		1,100
令和3年度	850	0	0	0		850
増△減	250	0	0	0	0	250

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	2,300	1,300	1,300	950	950	950
算 市債+一般財源	2,300	1,300	1,300	950	950	950
決 事業費	2,456	1,253	850			
算 市債+一般財源	2,456	1,253	850			

事業概要	旧川合玉堂別邸庭園を地域と協働して開園し、魅力を発信していきます。							
事業開始年度	平成15年度							
根拠法令・方針決裁等	旧川合玉堂別邸及び園庭緑地の保存活用について(方針決裁 平成16年2月2日決裁) 旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園の管理運営に係る方針(方針決裁 令和2年8月20日決裁)							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～							
事業目的・効果(必要性)	<p>旧川合玉堂別邸及び園庭緑地は、大正6年～昭和12年頃に日本画家の川合玉堂が富岡に構えた別邸です。明治から昭和初期の金沢の別荘建築の雰囲気や良き遺す貴重な遺構であることから、平成7年11月、横浜市指定有形文化財「旧川合玉堂別邸(二松庵)主屋及び表門」に指定されました。平成17年1月に、横浜市教育委員会事務局が土地(横浜市土地開発基金保有地との交換)及び建物(寄付)を取得し、平成18年4月からは、旧川合玉堂別邸及び園庭緑地運営委員会により、園庭の維持管理や園庭公開、イベント開催などが行われ、貴重な地域資源として多くの市民から親しまれてきました。</p> <p>平成25年10月に火災により主屋を焼失しましたが、平成28年11月に建築物の文化財指定を解除し、庭園としての価値を評価し、新たに市指定名勝に指定されました。</p> <p>この貴重な地域資源を、今後も地域振興に資する場所として更に活用していくために、本事業において「区民との協働による一般公開の継続」「地域が主体となった施設利用の促進」を図っていきます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>来園者数推移</li> <li>平成28年度2213名 平成29年度1939名 平成30年度1513名 令和元年度1609名 令和2年度1170名</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
開園数	単位	目標	13	13	13	13	13	13
	回	実績	13	8				
来園者数	単位	目標	1730	600	1600	1600	1600	1600
	人	実績	1609	1170				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成15年度：事業開始</li> <li>平成18年度：地域と協働した庭園の公開・維持管理の開始</li> <li>令和2年度：旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園の管理運営に係る方針に基づいた管理運営の開始</li> <li>令和3～7年度：庭園の新たな活用方法の検討、実施</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	開園事業		700		
②	イベント開催		150			
細事業合計			1,100	850	250	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整
	米山 岳夫	加藤 稔	小林 勇大

事業区課	金沢区	区政推進課			新規拡充	■ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	金沢の「自然資産」ふれあい事業							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	1,800					1,800	
令和3年度	0					0	
増△減	1,800	0	0	0	0	1,800	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算				2,000	2,000	2,000
市債+一般財源				2,000	2,000	2,000
決算						
市債+一般財源						

事業概要	金沢区の家や緑、歴史といった資産にふれあう体験機会を創出し、その魅力を伝えることにより、愛着形成やファンを増やすとともに、金沢区への定住志向や定期的な観光先としての意識づけを図っていきます。							
事業開始年度	令和4年度							
根拠法令・方針決裁等	地域自然資産法、生物多様性条約、生物多様性基本法、生物多様性国家戦略、生物多様性地域連携促進法、地球温暖化対策計画、第7次栽培漁業基本方針、観光立国推進基本法、横浜市中小企業振興基本条例、金沢臨海部産業活性化プラン							
運営方針等との関連	令和3年度金沢区区政運営方針 施策3 金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～							
事業目的・効果(必要性)	<p>金沢区には海などの資産が多くありながら、それらを本質的に体験する事業が少なく、また、人口減少のうち「社会減」の割合が多いため、金沢区外への流出人口が増加しています。そのことを踏まえ、豊かな自然資産や歴史の舞台となった資産を対外的に周知及びふれあうことを目的に、幅広い層向けに金沢区の魅力に直接触れ、体験できる機会の創出や、地元への愛着や誇りの醸成及び、定住志向や定期的な観光先としての意識づけを図っていく必要があります。</p> <p>金沢区内の工業団地（LINKAI横浜金沢）が有する技術力を活用して、海洋資源の魅力を周知するとともに、身近に高度な技術力を持つ企業が集積し、就業の場が至近に存在するという認識と、区民や区外からの来訪者に金沢の海の魅力に積極的に触れてもらうことによって、住まいや観光、そして愛着形成へのきっかけづくりを推進します。</p> <p>また、横浜ベイサイドマリーナとの連携による、船舶乗船体験や生物にふれあえる体験等を実施することで、普段目にする事のない、金沢区の家からの風景及び海洋生物を見聞する機会を創出します。</p> <p>これらの企画をいきいきフェスタ等のイベントで魅力発信をしていくことで、工業・住まい・働き方・観光ルートへの追加等、さまざまな波及効果が期待できます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○横浜市唯一の自然海岸が立地し、希少な生物が数多く生息（環境創造局公式ウェブサイト）</li> <li>○横浜市唯一の海水浴場が立地し、希少な生物が数多く生息（環境創造局公式ウェブサイト）</li> <li>○金沢湾で確認された魚類28種（平成30年3月横浜市環境科学研究所：横浜の川と海の生物第14報・海域編）</li> <li>○金沢区の緑被率：31%（環境創造局公式ウェブサイト）</li> <li>○産業団地エリアの面積：542.5ha（平成28年経済センサス調査）</li> <li>○産業団地エリアの企業数：1,233社（平成28年経済センサス調査）</li> <li>○産業団地エリアの従業員数：34,808人（平成28年経済センサス調査）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
海中探検水中映像撮影地数	単位	目標			2	4	4	4
	箇所	実績						
体験会参加者数	単位	目標			50	50	50	50
	組	実績						
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度：海中探検水中映像撮影地数：2箇所</li> <li>・令和4年度：海中探検水中映像撮影地数：4箇所</li> <li>・令和5～7年度：海中探検水中映像撮影地数：4箇所</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	海中探検	1,000	0	1,000
②	金沢の海を知る体験会	800	0	800	新規事業
細事業合計		1,800	0	1,800	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整係
	米山 岳夫	瀬田 陽太	草柳 祐介

事業区課	金 沢 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	金沢区観光振興事業					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	16,823			150		16,673
令和3年度	15,913			150		15,763
増△減	910	0	0	0	0	910

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	10,062	15,263	16,163	17,443	17,443	17,443
	市債+一般財源	9,912	15,113	16,013	17,293	17,293	17,293
決 算	事業費	9,132	15,494	15,642			
	市債+一般財源	9,034	15,370	15,543			

事業概要	金沢区の観光資源等について、広く区内外にPRを行い、観光振興、商業振興を進めます。								
事業開始年度	平成18年								
根拠法令・方針決裁等	一般社団法人横浜金沢観光協会事業補助金交付要綱								
運営方針等との関連	金沢区運営方針「金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～」								
事業目的・効果 (必要性)	<p>金沢区は、歴史的・文化的資産や、自然や集客施設など豊かな資源に恵まれています。十分に周知されていないのが現状です。また、新型コロナウイルス感染症の影響で区内の事業者も大きな打撃を受けています。そのような状況の中では、(一社)横浜金沢観光協会を中心に、関係諸団体と連携しながら、情報発信やイベントの企画等実施することで、観光客の増加に結びつけ、商業観光振興を行うことが今まで以上に必要となります。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の状況をふまえた観光振興施策を実施していく必要があります。</p>								
根拠・データ等	<p>【令和2年度横浜市観光動態消費動向調査】</p> <p>横浜市観光集客実人員 2020年1,629万人 2019年3,634万人 △2,005万人  横浜市観光消費額 2020年1,050億円 2019年3,762億円 △2,712億円</p> <p>観光入込客数(延べ数)エリア別(磯子・金沢)  日帰り(観光施設) 2020年196万人 2019年326万人 △130万人△39.9%  宿泊 2020年 5万人 2019年 10万人 △ 5万人△49.6%</p>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
観光協会HP閲覧数	単位	目標	450,000	455,000	460,000	465,000	470,000	475,000	480,000
	回	実績	556,065	468,498					
魅力帳販売数	単位	目標	300	300	300	300	300	300	300
	冊	実績	248	198					
	単位	目標							
	実績								
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>観光協会 昭和26年3月設立</li> <li>平成20年4月事務局外部化</li> <li>令和元年4月事務局長専任化</li> <li>令和2年6月一般社団法人化</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	(一社)横浜金沢観光協会運営事業	14,750	15,000	▲ 250
②	情報発信力強化事業	1,480	200	1,280	新規事業実施に伴う増
③	どんど焼き書初めコーナー	250	250	0	
④	魅力帳事業	343	463	▲ 120	2年度実績に基づく減
	細事業合計	16,823	15,913	910	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動 係
	城石 健	野中 大介	野崎 陽子

事業区課	金沢 区	地域振興 課			新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	かなざわ歴史ふれあい事業							

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	1,330						1,330
令和3年度	1,330						1,330
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算 事業費	860	1,060	910	1,330	1,330	1,330
市債+一般財源	860	1,060	910	1,330	1,330	1,330
決 算 事業費	950	1,036	1,189			
市債+一般財源	950	1,036	1,189			

事業概要	神奈川県立金沢文庫・横浜市歴史博物館（公益社団法人横浜市ふるさと歴史財団）と協働で、金沢の歴史の普及・啓発を行うことで、区民の地域への愛着を深めます。また、中世より行われてきた「塩づくり」及び「海苔づくり」を子供たちに体験してもらい、歴史ある金沢ならではの魅力を伝えていきます。						
事業開始年度	平成25年度						
根拠法令・方針決裁等							
運営方針等との関連	金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～						

事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区内には貴重な文化資産や史跡があり、区民にこれらの資産をより身近に感じていただく事で、地域への親しみや愛着が深まります。</li> <li>平成25年度より県立金沢文庫、平成26年度より市ふるさと歴史財団と連携し、金沢区の歴史の普及・啓発の取組を実施してきました。これらの取組によって区民の歴史への関心や地元への親しみや愛着が高まっています。</li> <li>引き続き区内の歴史・文化の浸透を継続し、幅広い区民に一層の理解と愛着を深めていくことが必要です。</li> </ul>						
------------------	---	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区と神奈川県立金沢文庫との歴史文化の普及に関する協定締結（平成25年3月）</li> <li>金沢区と公益財団法人横浜市ふるさと歴史財団との歴史文化の普及に関する協定締結（平成27年3月）</li> </ul>						
---------	--	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
子ども向け歴史啓発事業参加校	単位	目標	15	15	15	15	15	15	15
	校	実績	15	16					
大人向け歴史啓発事業参加人数	単位	目標	200	200	200	200	200	200	200
	人	実績	67	0					
歴史伝承事業参加人数	単位	目標	100	100	100	150	150	150	150
	人	実績	62	0					

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成14年度：塩づくり体験開始</li> <li>平成19年度：海苔づくり体験開始</li> <li>平成27年度：むかし体験授業開始</li> </ul>						
----------	---	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	子ども向け歴史啓発事業	650	650	0	
	②	大人向け歴史啓発事業	260	260	0	
	③	歴史伝承事業	420	420	0	
細事業合計			1,330	1,330	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	奈良 紀之	岩佐 佳織

事業区課	金 沢 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	金沢区におけるICTを活用した地域支援の推進					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	958					958
令和3年度	1,131					1,131
増△減	△ 173	0	0	0	0	△ 173

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,869	1,093	983	758	758	758
	市債+一般財源	1,869	1,093	983	758	758	758
決算	事業費	1,677	579	396			
	市債+一般財源	1,677	579	396			

事業概要	I C T を活用し地域の課題解決を進める。							
事業開始年度	平成29年度							
根拠法令・方針決裁等								
運営方針等との関連								
事業目的・効果 (必要性)	<p>少子高齢化や防災など金沢区が抱える地域課題を、データに基づく政策立案により効果的かつ効率的に解決するために、I C T を利用して課題の見える化や効率的な情報共有を行います。</p> <p>また、I C T を活用し、懐かしい写真などの地域の歴史・思い出等を保存整理してこれを公開し、地域の皆様等に広く自由に活用してもらうことによって、郷土愛・地域への愛着を深めていくことで、人口減少対策の一助とすることが期待できます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年12月 データが人々を豊かにする社会の実現を目指す官民データ活用推進基本法の成立</li> <li>平成29年3月 官民データ活用推進基本条例の制定</li> <li>平成30～33年度 横浜市官民データ活用推進計画</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
データde金沢地区数	単位	目標	16	16	16	16	16	16
	地区	実績	16	16.0				
金沢写真アルバムHP掲載画像数	単位	目標	837	837	837	837	837	837
	枚	実績	837.0	837.0				
子どもプログラミング教室参加者数	単位	目標	40	60	100	100	100	100
		実績	37	-				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成20年度：金沢区と関東学院、横浜市立大学との連携推進に関する協定書の締結</li> <li>平成26年度：こどものプログラミング教室の開催の開始</li> <li>平成29年度：金沢区データ集「データde金沢」の更新</li> <li>平成29年度：金沢写真アルバムの作成とホームページへの掲載開始</li> <li>令和4年度：金沢区データ集「データde金沢」の更新</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	データを利活用した地域支援	450	200	250
②	金沢写真アルバム	400	643	▲ 243	改修費の削減による減
③	子どもプログラミング教室	108	148	▲ 40	チラシ削減による減
④	事務費	0	140	▲ 140	他細事業へ移行による減
細事業合計		958	1,131	▲ 173	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域力推進担当
	仙台 稚良	青木かの子	鈴木 洋介

事業区課	金 沢 区	区政推進 課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	街づくり推進費					
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項	1 目			
事業名称	地域の魅力発見・発信協働事業						

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,700	0	0	0		2,700
令和3年度	1,000	0	0	0		1,000
増△減	1,700	0	0	0	0	1,700

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費				2,500	2,500	2,500
	市債+一般財源				2,500	2,500	2,500
決算	事業費						
	市債+一般財源						

事業概要	区民が金沢区の魅力に触れ、「住み続けたい」という定住意向を高めていくことができるように、区民と協働して区の魅力発信を行います。							
事業開始年度	令和3年度							
根拠法令・方針決裁等								
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標に向けた施策 2 金沢の未来を創る！ ～住みたい、住み続けたいまちの実現～							
事業目的・効果 (必要性)	金沢区では、平成18年度をピークに年々人口が減少しており、特に、転出を起因とする社会減が他区に比べて大きい状況にあります。今後も持続可能なまちとしてあり続けるためには、人口の流入を促すとともに定着を図り、人口構成を安定化させていくことが課題となります。区民が金沢区の魅力に触れ、「住み続けたい」という定住意向を高めていくことを本事業の目的とし、区民と協働して区の魅力発信を進めていきます。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢区の人口増減数 平成30年中-999人、令和元年中-980人、令和2年中-892人 【参考】平成18年中1,064人</li> <li>・金沢区の人口の社会増減数 平成30年中-152人、令和元年中-251人、令和2中-10人 【参考】平成18年中708人</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
金沢区インスタグラムフォロー数	単位	目標		500	1000	1250	1500	1750
	人	実績						
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度：事業開始(区民と協働した地域の魅力発信、大学と連携した魅力発見事業)</li> <li>・令和4年度：新規事業の企画・実施(魅力発信ポータルサイトの立ち上げ、公共空間を活用した取組)</li> <li>・令和5～7年度：既存事業の拡充、新規事業の企画・実施</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	区民と協働した地域の魅力発信	1,600	900	700	令和3年度実績に基づく増
②	大学等と連携した地域の魅力発見事業	300	100	200	取組内容が増えたことによる増	
③	魅力発信ポータルサイトの運用	300	0	300	新規事業	
④	公共空間を活用した取組	500	0	500	新規事業	
細事業合計			2,700	1,000	1,700	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	企画調整 係
	米山 岳夫	瀬田 陽太	小林 勇大

事業区課	金沢 区	地域振興 課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費						
歳出予算科目	一般 会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	クリーンタウン推進事業							

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	1,464						1,464
令和3年度	1,504						1,504
増△減	△ 40	0	0	0	0	0	△ 40

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算 事業費	2,020	1,188	1,315	1,514	1,514	1,514
市債+一般財源	2,020	1,188	1,315	1,514	1,514	1,514
決 算 事業費	1,878	1,968	1,282			
市債+一般財源	1,878	1,968	1,282			

事業概要	分別・リサイクル、街の美観保持とともに、ごみそのものを減らすリデュース（発生抑制）の取組を進めることで区民の環境、脱炭素化社会への意識向上を図りながら資源物を含むごみの総排出量削減を目指します。							
事業開始年度	平成8年度							
根拠法令・方針決裁等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・横浜市廃棄物等減量化・資源化及び適正処理に関する条例・平潟湾クリーンアップキャンペーン事業補助金交付要綱等							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 2 金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～							
事業目的・効果 (必要性)	<p>ヨコハマ3R夢プラン普及・啓発事業を進めていく中で「環境にやさしい、美しいまち金沢」に基づき次世代を担う子供たちに対して出前教室を実施。生ごみ発生を抑えるため土壌混合合法講習会や食品ロス削減の講演、ワンウェイプラスチックの削減対策や生ごみの水切り・剪定枝の乾燥化について自治会町内会での出前教室の実施、イベント等での啓発活動を進めることで、次世代に美しいまち金沢の環境を継承していく意識醸成に繋がります。</p> <p>新型コロナウイルスの影響で、家で過ごす時間が多くなり、その結果家庭ごみが増量している事を踏まえ、生ごみの削減に関する動画を作成し啓発していく必要があります。</p> <p>区民の自発的な活動である平潟湾クリーンアップキャンペーンを支援することで、金沢区の財産である平潟湾の水質保全及び環境改善を図ります。清掃活動は、海上・湾岸及び周辺道路を区内教育機関や区民との協働で実施します。</p> <p>不法投棄の増加は治安の悪化を招く要因の一つと言われています。不法投棄防止対策を通して不法投棄の削減を図り、区民の方が安心して暮らせる街づくりを目指します。</p> <p>区内の小学生や保護者に対して金沢区の魅力の一つである海の公園で体験型のエコ探検ツアーを実施することで、「海洋プラスチック汚染」等、SDGsについて啓発を行い環境意識を向上させます。また、区の自然に触れる機会を通して区への愛着心を向上させます。</p>							
根拠・データ等	<p>金沢区内ごみと資源の総排出量          &lt;実績推移&gt;元年度45,465 t、2年度46,013 t          横浜市内ごみと資源の総排出量          &lt;実績推移&gt;元年度817,033 t、2年度835,801 t</p>							

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
啓発・講習会等	単位	目標	40	40	40	40	40	40	40
	件	実績	41.0	33.0					
平潟湾クリーンアップキャンペーン参加者数	単位	目標	200	200	200	200	200	200	200
	人	実績	155.0	181.0					
エコ探検ツアー参加者数	単位	目標	30	30	20	30	30	30	30
	人	実績	17	中止					

事業スケジュール	<p>啓発・講習会等：出前教室・・通年随時。土壌混合合法講習会・・奇数月第三木曜日          エコ探検ツアー：小学校夏休み期間中に開催          平潟湾クリーンアップキャンペーン：11月第二日曜日</p>							
----------	--	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	ヨコハマ3R夢プラン普及・啓発事業	1,010	860	150	バイオマスごみ袋購入増の為
	②	平潟湾クリーンアップキャンペーン事業	300	300	0	
	③	不法投棄防止対策事業	74	74	0	
	④	エコ探検ツアー事業	80	270	▲ 190	リモート委託費の減
細事業合計		1,464	1,504	▲ 40		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	石和田 和美	係長	松本 隆	係	小林 満
--------------------	----	--------	----	------	---	------



事業区課	金沢 区	地域振興 課			新規拡充	□ 新規 □ 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費						
歳出予算科目	一般 会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	金沢まつり事業							

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳				一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	8,000						8,000
令和3年度	8,000						8,000
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算 事業費	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
市債+一般財源	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000	8,000
決 算 事業費	7,981	8,017	2,068			
市債+一般財源	7,981	8,017	2,068			

事業概要	地域を活性化し、観光都市横浜金沢として、区民の郷土愛意識の向上を推進するために、金沢まつりを支援します。								
事業開始年度	平成6年								
根拠法令・方針決裁等	金沢まつり実行委員会補助金交付要綱								
運営方針等との関連	金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～								
事業目的・効果 (必要性)	令和元年度（令和2年・3年度は中止）で第45回を数える金沢まつり「花火大会」・「いきいきフェスタ」は、金沢区を象徴する地域行事として区内外を問わず広く市民に浸透しており、金沢区の観光振興・区民の郷土愛の醸成に大きく寄与しています。例年8月に実施している花火大会では、海の公園で打ち上げる花火を観覧するため多くの区民・市民が訪れています。また、例年10月に実施している「いきいきフェスタ」では、様々の団体が店舗を出店し、区民に愛される地域のお祭りとなっているだけでなく、日頃地域で活動する団体にとっての貴重な発表の場となっています。								
根拠・データ等	第44回「花火大会」平成30年8月25日(土) 海の公園、約4,000発打ち上げ、28万人観覧 第44回「いきいきフェスタ」平成30年10月20日(土) 海の公園、事業PR・野外ステージ等 第45回「花火大会」令和元年8月24日(土) 海の公園、約3,500発打ち上げ、25万人観覧 第45回「いきいきフェスタ」令和元年10月20日(日) 海の公園、事業PR・野外ステージ等 第46回「花火大会」令和2年8月22日(土)または11月23日(月) 海の公園 約3,500発打ち上げ<中止> 第46回「いきいきフェスタ」令和2年10月17日(土) 海の公園、事業PR・野外ステージ等<中止> 第47回「花火大会」令和3年8月28日(土)<中止> 第47回「いきいきフェスタ」令和3年10月16日(土)<中止>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
来場者数(花火大会)	単位	目標	約25万	中止	中止	約25万人	約25万人	約25万人	約25万人
	人	実績	約25万	中止					
来場者数(いきいきフェスタ)	単位	目標	約15万	中止	中止	約15万人	約15万人	約15万人	約15万人
	人	実績	約15万	中止					
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	・平成6年：事業開始								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	金沢まつり補助金	7,825	7,825	0	
	②	ぼたんちゃんお祭り応援事業	175	175	0	
細事業合計			8,000	8,000	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	野中 大介	横倉 光

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域振興事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	2,694					2,694	
令和3年度	2,694					2,694	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	2,373	2,439	2,644	2,694	2,694	2,694
市債+一般財源	2,373	2,439	2,644	2,694	2,694	2,694
決算	2,452	2,798	2,174			
市債+一般財源	2,452	2,798	2,174			

事業概要	自治会町内会長が交代する地域の円滑な引継ぎを支援するため、新任会長研修会を開催します。また、日々の功績に謝意を表し「自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会」を開催します。行政等からの情報提供には、区運配送ルートを使用していきます。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	地方自治法、地方自治法施行令							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 5【誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！】							
事業目的・効果(必要性)	人口減少や高齢化とマンション建設による転入者の未加入者増に伴い、自治会町内会への加入率は減少傾向にあり、役員の担い手が不足するなど、自治会町内会活動が低迷しつつあります。そのため、転入者や団塊世代・若い世代の地域参加を促進するための支援策の検討や、地域力の更なる向上が課題となっています。 以上の課題解決を目指し、市政、区政の円滑な推進と住民生活の向上と福祉の増進を図るため、区内の自治会町内会を支援します。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>人口 197,598人 (R2.4)</li> <li>・老年人口割合 (65歳以上) 26.8% (H27.10)</li> <li>・人口増減数 -980 (H31.1~R1.12)</li> <li>・人口増減率 -0.49 (H31.1~R1.12)</li> <li>・単位自治会町内会加入率 79.9% (R2.4)</li> <li>80.8% (R1.4)</li> <li>81.3% (H30.4)</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
新任会長研修会	単位	目標	2	2年度	2	2	2	2
	回	実績	2.0	0.0				
新任会長研修会	単位	目標	40	40	40	40	40	40
	人	実績	49.0	0.0				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成6年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	自治会町内会長永年在職者表彰式・感謝会	1,527	1,527	0	
②	地域振興事業連絡費	1,150	1,150	0		
③	新任会長研修会	17	17	0		
細事業合計		2,694	2,694	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	城石 健	係長	野中 大介	係	守屋 陽子
--------------------	----	------	----	-------	---	-------

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	区民と大学の活力を生かした地域支援事業～キャンパスタウン金沢・空き家等を活用した茶の間支援事業～					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	4,727	0	0	0		4,727
令和3年度	3,557	0	0	0		3,557
増△減	1,170	0	0	0	0	1,170

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	3,925	4,779	4,279	4,977	4,977	4,977
市債＋一般財源	3,925	4,779	4,279	4,977	4,977	4,977
事業費	3,011	2,236	3,124			
市債＋一般財源	3,011	2,236	3,124			

事業概要	地域・大学・行政の協働によるまちづくりを推進するため、地域や大学等による区の魅力づくりや地域課題の解決に向けた自主的活動を支援します。							
事業開始年度	H21							
根拠法令・方針決裁等	横浜市市民協働条例、金沢区空き家等を活用した「茶の間」支援事業補助金要綱、金沢区と関東学院・横浜市立大学との連携推進に関する協定書、キャンパスタウン金沢サポート事業補助金交付要綱、金沢区「コミュニティサロン連絡会」の運営に関する協働契約書							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 重点取組項目「金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたい まちの実現～」							
事業目的・効果(必要性)	<p>関東学院大学及び横浜市立大学と締結した協定をもとに、大学の活力を生かしたまちづくりを進めるため、21年度から、区内両大学学生の活動を支援するための補助金の交付や、福祉分野での連携などに取り組んできました。今後も、より広い分野での連携を充実させ事業を推進していきます。</p> <p>また、各々の活動を繋げる場として地域が実施している地区推進連絡会（以下、「連絡会」という。）を充実させるなど、地域のプラットフォームづくりに努める必要があります。コロナ禍で連絡会の規模縮小なども考えられる中、情報を充実させるなどして、地域における情報共有や担い手の育成を促します。行政側としても、地域支援チームのメンバーとなる区役所・区社会福祉協議会・地域ケアプラザの連携を促進し、チームメンバーの意欲的な参画を呼び掛け、地域への支援活動が円滑に進められるよう、地域情報を提供するなどチームへのサポートを実施する必要があります。</p> <p>さらに、区民が主体となって、地域で行う空き家・空き店舗等を活用した、多世代交流、子育て支援及び高齢者の生活支援などの地域を活性化する区民の自発的な活動を支援することにより、地域の身近な課題解決を図ります。これにより、「住みたい、住み続けたいまちの実現」や「子育てしやすい環境づくり」に資することを目的とします。</p> <p>また、地域の課題解決を一層進めるため、地域による地域の居場所であるコミュニティサロン（地域交流拠点）の普及及び活性化を進める必要があります。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区の高齢化率（65歳以上の高齢者の割合）【横浜市将来人口推計（令和元年9月）】        &lt;実績推移&gt;元年30.2%、5年32.2%（見込み）</li> <li>金沢区の空家数【平成25年及び30年「住宅・土地統計調査」】        &lt;実績推移&gt;平成25年7,990（総住宅戸数の割合8.5%）、平成30年9,320（総住宅戸数の割合9.75%）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
キャンパスタウン金沢の補助金交付団体数	単位	目標	9	9	6	9	9	9
	件	実績	9	9				
空き家補助金の交付件数	単位	目標	3	3	3	4	4	4
	件	実績	3	3				
サロン連絡会拠点数	単位	目標	7	8	8	9	9	10
	拠点	実績	7	8				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成21年度：キャンパスタウン金沢の事業開始</li> <li>平成24年度：「地域支援チーム」を設置</li> <li>平成25年度：金沢区空き家等を活用した「茶の間」支援事業による新たなサロンの設置</li> <li>平成25年度：金沢区つながりステーション事業の開始(区配)</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	キャンパスタウン金沢推進事業(大学の活力を生かしたまちづくり)	1,027	1,457	▲430
②	地区推進連絡会支援事業	400	0	400	令和3年度は区配予算で実施
③	金沢区空き家等を活用した「茶の間」支援事業	2,600	2,100	500	継続案件増に伴う増
④	金沢区つながりステーション運営事業	700	0	700	令和3年度は区配予算で実施
細事業合計		4,727	3,557	1,170	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域力推進担当
	仙台 稚良	青木 かの子	係 永山 学

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域コミュニティ費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	多文化共生推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,102					1,102
令和3年度	1,182					1,182
増△減	△ 80	0	0	0	0	△ 80

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	2,060	1,124	1,101	1,182	1,102	1,182
市債+一般財源	2,060	1,124	1,101	1,182	1,102	1,182
決算	2,042	1,080	1,755			
市債+一般財源	2,042	1,080	1,755			

事業概要	外国につながる子どもの日本語学習支援等（金沢国際交流ラウンジ運営経費は区庁舎・区民利用施設経費として計上）							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針 横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱 金沢国際交流ラウンジ事業要綱 金沢国際交流ラウンジの業務受託者の選定に関する要綱							
運営方針等との関連	誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！							
事業目的・効果 (必要性)	近年、外国人住民が増加するなか、地域社会の中で自立・安定した社会生活が送れるよう、初歩的な日本語を学ぶ機会を創出するなど、日本社会との接点を提供することが重要となっています。金沢区では、平成23年度から、多文化共生推進事業「かもめ教室」を設置しました。その後教室の開催を増やしてほしいという要望に対応し、現在は週4日、区内3か所で開催しています。市内の外国につながる児童生徒数は年々増加しており、また、日本語支援ボランティアの確保など日本語教育の継続的な支援が求められており、本事業を通じて外国につながる子ども達への地域定住支援を目的としています。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢区内に在住する外国人数 平成31年3月…2903人 令和2年3月…3110人 令和3年3月…3065人</li> <li>・子ども向け日本語教室（かもめ教室）学習者数 ※細事業詳細情報参照</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
学習者数 (延べ)	単位	目標	1000	1000	1000	1000	1000	1000
	人	実績	1418	795				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<b>【かもめ教室】</b> 火・木・金・土曜日の週4回 <b>【学校入り込み支援】</b> 希望があれば随時							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① カナガワビエンナーレ国際児童画展運営支援	0	80	▲ 80	隔年実施事業非開催年度による減
	② 外国につながる子どもの日本語学習支援	1,102	1,102	0	
細事業合計		1,102	1,182	▲ 80	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	仙台 稚良	白井 康智	岩佐 佳織

事業区課	金沢区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	金沢防災“えん”づくり事業 ～顔の見える防災の輪～					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	8,741					8,741
令和3年度	8,205					8,205
増△減	536	0	0	0	0	536

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度		
				事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計	事業費	市債+一般財源	合計
予算	7,843	8,290	6,205	12,085		12,085	12,085		12,085		12,085	
決算	8,821	9,641	16,242	12,085		12,085	12,085		12,085		12,085	

事業概要	金沢区の運営方針のうち「安心して暮らせるまちづくり」施策を推進するため、地域防災拠点の指導員育成や拠点間交流を促進し、各拠点の体制強化を図ります。また、各種訓練や研修、広報等を通じて、区民が地域特性や災害リスクを理解し、自発的に防災減災活動を推進していただけるよう支援します。さらには区災害対策本部の強靱化を推進するとともに関係機関との連携強化、避難所等における感染防止対策等の充実を図ります。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、横浜市防災計画、金沢区防災計画、地震防災戦略、中期4か年計画							
運営方針等との関連	1 安心して暮らせるまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	横浜市防災計画（本市の想定する被害を軽減するための減災目標）及び区運営方針に基づき、目標達成のために必要な対策を効果的かつ効率的に実施していくため、次の事項を実施します。 1 区本部体制の充実強化 2 町の防災組織力及び地域の自助・共助意識の向上を目的とした出前講座や訓練等の実施及び補助 3 災害時の円滑な開設・運営を目的とした地域防災拠点の人材育成と体制強化 4 区内事業者、警察署、県及び建築局等の防災関係機関等との連携 5 防災・減災意識啓発のための広報活動 6 避難所等における新型コロナウイルス等感染防止対策							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震被害予測（金沢区防災計画 震災対策編2018）（想定：元禄型関東地震 震度6弱～7） 死者：117人 建物被害（揺れ、液状化、火災）：13,222棟 避難者：44,565人</li> <li>警報等発表件数 H29：16件 H30：12件 R1：11件（土砂災害警戒情報3件） R2：15件 R3（8/16現在）：5件（土砂災害警戒情報1件）</li> <li>被害件数（崖崩れ等） H29：14件 H30：64件 R1：1,110件 R2：2件 R3（8/16現在）：3件</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
訓練指導員養成訓練参加者	単位	目標	75	75	75	75	75	75
	人	実績	71	49				
拠点運営委員長研修参加者	単位	目標	—	—	26	26	26	26
	人	実績	—	—				
ハザードマップ印刷	単位	目標	20,000	30,000	20,000	20,000	20,000	20,000
	部	実績	26,800	32,000				
事業スケジュール	平成25年度：区民防災マップ配布開始 平成25年度：訓練指導員養成訓練事業開始（年1～2回） 令和3年度：地域防災拠点運営委員長研修事業開始（年1回）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	区災害対策本部の整備	2,042	1,962	80
②	緊急時情報システムの活用	806	800	6	前年度実績による増
③	ハザードマップの発行	1,100	1,100	0	
④	金沢区共助推進事業	3,070	2,220	850	新規事業による増
⑤	LINKAI横浜金沢の防災訓練支援	100	100	0	
⑥	かなざわ強助隊の運用	23	23	0	
⑦	区庁舎及び避難所における危機対策	1,600	2,000	▲ 400	前年度実績による減
	細事業合計	8,741	8,205	536	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 竹内 紀充	係長 永田 紳	総務課庶務 係 丸山 隼人
--------------------	-------------	------------	------------------

事業区課	金沢区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	災害時要援護者避難支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	452					452
令和3年度	590					590
増△減	△ 138	0	0	0	0	△ 138

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	事業費	347	453	587	482	482
市債+一般財源	347	453	587	482	482	482
決算						
事業費	332	399	825			
市債+一般財源	332	399	825			

事業概要	災害時に自力での避難が困難と思われる災害時要援護者について、自治会町内会等における共助による支援対策を推進します。							
事業開始年度	平成23年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、横浜市震災対策条例、横浜市災害時における自助及び共助の推進に関する条例							
運営方針等との関連	安心して暮らせるまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>横浜市では、災害時に地域の防災組織が要援護者を把握する方法として、①手上げ方式、②同意方式等のほか、横浜市震災対策条例により、要援護者からの拒否の意思表示がない限り地域に行政が保有する要援護者の名簿を提供する ③情報共有方式により実施しています。地域において災害時に要援護者の避難支援が行われるよう、情報共有方式災害時要援護者名簿の提供を推進するとともに、自治会・町内会が独自に作成する名簿の作成について支援が必要です。</li> <li>災害時に福祉避難所が円滑に運営できるようにするため、意識の啓発・知識の習得が必要です。</li> </ul>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区内の災害時要援護者数 (在宅・各年度4月1日時点)</li> <li>&lt;実績推移&gt;30年度8,837人 (内訳：高齢5,206人、障害2,893人、高齢かつ障害738人)</li> <li>元年度9,076人 (内訳：高齢5,401人、障害2,960人、高齢かつ障害715人)</li> <li>2年度9,277人 (内訳：高齢5,554人、障害2,995人、高齢かつ障害728人)</li> <li>3年度9,501人 (内訳：高齢5,697人、障害3,054人、高齢かつ障害750人)</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
要援護者支援 に取り組む自治会 町内会	単位	目標	163	163	161	161	161	161
	団体	実績	156.0	158.0				
情報共有方式 実施の自治会 町内会	単位	目標	-	-	-	-	-	-
	団体	実績	53.0	59.0				
福祉避難所	単位	目標	-	-	-	-	-	-
	箇所	実績	23	28				
事業スケジュール	平成23年度 事業開始 令和2年度 福祉避難所支援事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	名簿提供等避難支援事業	370	508	▲ 138
②	福祉避難所運営支援事業	82	82	0	
細事業合計		452	590	▲ 138	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢・障害	係
	大島 範子	魚屋 博子	石川 恭子	

事業区課	金沢 区	地域振興 課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費			1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	放置自転車対策事業							

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,385					1,385
令和3年度	3,220					3,220
増△減	△ 1,835	0	0	0	0	△ 1,835

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算 事業費	2,570	3,043	3,043	3,327	3,327	3,327
市債+一般財源	2,570	3,043	3,043	3,327	3,327	3,327
決 算 事業費	2,550	2,111	1,160			
市債+一般財源	2,550	2,111	1,160			

事業概要	金沢区の放置自転車等の減少を図るため、区内の京浜急行電鉄5駅周辺に放置禁止区域を指定し、委託業者による啓発活動を行い、駅周辺の放置自転車を削減する事で街の美観の保持を図ります。 また、各5駅に自転車等放置防止推進協議会を設置し地域住民と協働で自転車等の適正な管理を推進します。																																							
事業開始年度	平成17年度																																							
根拠法令・方針決裁等	①横浜市自転車等の放置防止に関する条例 ②金沢区自転車等放置防止推進協議会地区活動補助金交付要綱																																							
運営方針等との関連	1 安心して暮らせるまちづくり																																							
事業目的・効果(必要性)	放置自転車の増加は自転車盗の増加など治安の悪化や、歩道等に自転車等が放置される事で登下校時の児童、高齢者、障害者等の通行を妨げ、重大な交通事故等が発生する恐れがあります。 その為、金沢区では京浜急行電鉄5駅付近を自転車等放置防止禁止区域として設定し、その区域に委託業者による巡回を行い自転車駐車場を利用していただくよう啓発活動を行い、放置自転車の削減を図っています。 各駅に放置防止推進協議会を設置し、区、地域、金沢警察、小学校、スクールゾーン対策協議会などが協働で協議会の開催及び合同パトロールを実施する事で放置自転車の問題を区民自身が地域の問題として捉えられるよう、区民の自発的活動を支援していきます。																																							
根拠・データ等	<table border="1"> <thead> <tr> <th>放置自転車台数の推移 (道路局調査)</th> <th colspan="3"></th> </tr> <tr> <th>駅名</th> <th>30年度</th> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>京急富岡</td> <td>14台</td> <td>16台</td> <td>15台</td> </tr> <tr> <td>能見台</td> <td>9台</td> <td>6台</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>金沢文庫</td> <td>33台</td> <td>56台</td> <td>21台</td> </tr> <tr> <td>金沢八景</td> <td>38台</td> <td>16台</td> <td>14台</td> </tr> <tr> <td>六浦</td> <td>13台</td> <td>7台</td> <td>2台</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>107台</td> <td>95台</td> <td>55台</td> </tr> </tbody> </table>								放置自転車台数の推移 (道路局調査)				駅名	30年度	R1年度	R2年度	京急富岡	14台	16台	15台	能見台	9台	6台	3台	金沢文庫	33台	56台	21台	金沢八景	38台	16台	14台	六浦	13台	7台	2台	計	107台	95台	55台
放置自転車台数の推移 (道路局調査)																																								
駅名	30年度	R1年度	R2年度																																					
京急富岡	14台	16台	15台																																					
能見台	9台	6台	3台																																					
金沢文庫	33台	56台	21台																																					
金沢八景	38台	16台	14台																																					
六浦	13台	7台	2台																																					
計	107台	95台	55台																																					
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度																																
自転車等放置防止推進協議会	単位	目標	15	12	12	12	12	12																																
	回	実績	15.0	10.0																																				
放置自転車台数	単位	目標	98	93	50	50	50	50																																
	台	実績	96.0	55.0																																				
	単位	目標																																						
	実績																																							
事業スケジュール	<b>【協議会実施内容】</b> 年間計12回開催予定 (金沢文庫、金沢八景：各駅年間3回(計6回)、京急富岡、能見台、六浦：各駅年間2回(計6回)) <b>【放置自転車啓発活動】</b> 通年：年間436回実施(京急富岡、能見台、六浦は24回/年・金沢文庫は169回/年、金沢八景は195回/年) 予定																																							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	自転車等放置防止推進協議会	200	200	0	
②	自転車等放置防止啓発事業	1,185	3,020	▲ 1,835	仕様見直しによる減	
細事業合計		1,385	3,220	▲ 1,835		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	城石 健	松本 隆	小林 満

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	防犯・防災・安全対策費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	セーフティタウンかなざわ推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	5,492					5,492
令和3年度	4,303					4,303
増△減	1,189	0	0	0	0	1,189

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	4,456	4,985	5,165	5,492	5,492	5,492
	市債+一般財源	4,456	4,985	5,165	5,492	5,492	5,492
決算	事業費	4,438	4,846	5,044			
	市債+一般財源	4,438	4,846	5,044			

事業概要	金沢区民が安全に安心して暮らせる環境を整え、いつまでも住みたいと思える街づくりを推進するため、金沢警察署、金沢交通安全協会、金沢防犯協会、地域や関係団体と協働して、交通安全・防犯の啓発活動を推進します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	スクールゾーン推進組織助成金交付要綱							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策 5 防災力・災害対応力、アップ！							
事業目的・効果 (必要性)	<p>【交通安全について】</p> <p>区内交通事故の発生状況は平成30年から減少傾向にあるものの、依然として痛ましい交通事故が多数発生しており、引き続き継続的な交通事故防止の啓発活動が必要です。また、児童を交通事故等から防ぐために、区内各小学校に設置した「スクールゾーン対策協議会」や地域の関係団体と協働して京急各駅での駅頭キャンペーンを実施するとともに、スクールゾーン路面標示や電柱巻標識(スクールゾーン)の設置を積極的に行い、児童の交通安全対策を推進します。</p> <p>スクールゾーン対策協議会は学校・PTA・地域が連携して交通安全対策に取り組んでおり、その活動に対し助成金を交付し支援します。</p> <p>【防犯について】</p> <p>全体の犯罪件数は減少していますが、特殊詐欺をはじめとして高齢者等社会的弱者を標的にした犯罪の発生は多く、今後も継続的に駅頭キャンペーンの実施など、様々な防犯対策を行っていくことが必要です。</p>							
根拠・データ等	<p>スクールゾーン対策協議会開催数</p> <p>30年度：22校、元年度：22校、2年度：1校(新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止する小学校が発生)、3年度：6校(新型コロナウイルスの影響)、4年度：22校</p> <p>区内交通事故件数</p> <p>平成30年：564件 令和元年：546件 令和2年：524件</p> <p>区内刑法犯認知状況</p> <p>平成30年：923件 令和元年：745件 令和2年：584件</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
駅頭キャンペーン参加者数	単位	目標	500	100	100	100	100	100
	人	実績	482	88				
ランドセルカバー、防犯ブザー配布数	単位	目標	2600	2700	2700	2700	2700	2700
	個	実績	2559	2631				
路面標示設置、補修数	単位	目標	18	18	19	40	40	40
	件	実績	17	24				
事業スケジュール	<p>【駅頭キャンペーン】</p> <p>(3年度)交通安全・防犯：4月、7月、9月、12月実施</p> <p>【ランドセルカバー、防犯ブザー】</p> <p>(3年度)3月配布予定</p> <p>【路面標示設置、補修】</p> <p>(3年度)：(5月から7月)要望取りまとめ、(8月から1月)設置、補修</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	交通安全・防犯啓発活動支援事業	350	350	0	
②	小学生安全対策事業	1,067	1,048	19	ランドセルカバー単価増	
③	金沢区安全・安心まちづくり推進協議会運営事業	905	985	▲ 80	実績に基づく減	
④	交通安全対策事業	3,170	1,920	1,250	路面標示設置・補修件数の増	
細事業合計		5,492	4,303	1,189		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	地域活動係
	城石 健	野中 大介	小林 満



事業区課	金沢区	地域振興課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	スポーツ振興事業							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,850					2,850
令和3年度	2,950					2,950
増△減	△ 100	0	0	0	0	△ 100

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	3,579	2,490	3,400	2,951	2,951	2,951
市債+一般財源	3,579	2,490	3,400	2,951	2,951	2,951
決算	3,477	2,464	3,852			
市債+一般財源	3,477	2,464	3,852			

事業概要	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、区スポーツ協会の体制強化・ロードレース及び小学生駅伝大会等の事業活動を支援します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	金沢区スポーツ協会補助金交付要綱、金沢区ロードレース及び小学生駅伝大会補助金							
運営方針等との関連	スポーツ振興を通じて、区の運営方針である【誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現】を図ります。							
事業目的・効果(必要性)	本市「令和2年度横浜市民スポーツ意識調査」によれば、昨年度の成人の週1日以上スポーツ実施率は64.5%となっており、実施目標として掲げている65%に届いていません。また、スポーツ庁によると、スポーツの実施頻度が多い人ほど、日常生活に充実感を得ている割合が高いという調査結果が出ています。こうした背景から、本事業は区民がスポーツに関わる機会を提供することで、スポーツを通じた健康増進だけでなく、仲間との交流やコミュニケーションを通じてより充実した日常生活に繋げることを目的として実施します。							
根拠・データ等	スポーツ基本法							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ロードレース大会参加者数	単位	目標	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
	人	実績	1,097	423				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	【区スポーツ協会各種大会】年間を通して開催 【ロードレース及び小学生駅伝大会】実行委員会（8、11、3月）、大会実施（2月）							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	金沢区スポーツ協会補助金	900	900	0	
	②	ロードレース及び小学生駅伝大会	1,500	1,500	0	
	③	各種事務費	450	550	▲ 100	オリバラ終了による減
細事業合計			2,850	2,950	▲ 100	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	城石 健	係長	白井 康智	区民活動支援担当	係	大橋 諒也
--------------------	----	------	----	-------	----------	---	-------

事業区課	金沢 区	地域振興 課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	地域文化振興事業							

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,904	0	0	0		3,904
令和3年度	3,889	0	0	0		3,889
増△減	15	0	0	0	0	15

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費	3,392	3,994	4,109	3,989	3,989	3,989
市債+一般財源	3,392	3,994	4,109	3,989	3,989	3,989
決算 事業費	3,590	3,611	3,481			
市債+一般財源	3,590	3,611	3,481			

事業概要	区内の地域文化振興を図るため、「区民文化祭」、「称名寺薪能」に事業費を補助するとともに金沢区の特色を活かした文化を発信し、郷土愛の醸成につなげます。						
事業開始年度	平成10年度						
根拠法令・方針決裁等	・金沢区民文化祭補助金交付要綱 ・称名寺薪能事業補助金交付要綱						
運営方針等との関連	金沢区運営方針 3金沢の魅力をもっと発信！～歴史、自然、観光、大学、産業のまち金沢～						

事業目的・効果 (必要性)	文化芸術は、区民がゆとりと潤いを実感でき、心豊かな生活を実現していく上で不可欠なものです。日頃から区内で文化活動をしている個人・団体に発表の場、交流の場を提供することで活き活きと活動することができ、金沢区の魅力的なまちの発展につながります。また、金沢区の貴重な歴史的遺産の活用や、その特徴を生かした歴史と文化あふれる文化振興事業が望まれています。その中で称名寺薪能は称名寺を舞台とした、他県からも多く鑑賞に来られる注目度の高い催しであり、金沢区の魅力を発信する機会となっています。						
------------------	--	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>区民文化祭実施事業数            &lt;実績推移&gt;元年度12事業、2年度4事業、3年度10事業（見込）、4年度12事業（見込）</li> <li>出張能講座参加者数            &lt;実績推移&gt;元年度281人、2年度173人（特別講座）、3年度300人（見込）、4年度300人（見込）</li> <li>音楽振興事業参加者数            &lt;実績推移&gt;2年度231人、3年度600人（見込）、4年度600人（見込）</li> </ul>						
---------	---	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
参加者 (区民文化祭)	単位	目標	5500	500	3000	5500	5500	5500	5500
	人	実績	6126.0	957.0					
参加者 (称名寺薪能)	単位	目標	1250	0	600	1200	1200	1200	1200
	人	実績	1269.0	0.0					
参加者 (文化振興)	単位	目標	300	600	900	900	900	900	900
	人	実績	281	404					

事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区民文化祭開始（平成10年度）</li> <li>称名寺薪能開始（平成10年度）</li> <li>出張能講座開始（平成22年度）</li> <li>音楽振興事業開始（令和2年度）</li> </ul>						
----------	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	金沢区民文化祭	720	720	0	
	②	称名寺薪能	2,117	2,117	0	
	③	文化振興事業	1,067	1,052	15	消費税の増
細事業合計			3,904	3,889	15	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	城石 健	係長	奈良 紀之	区民活動支援	係	中田 有紀
--------------------	----	------	----	-------	--------	---	-------

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	文化・スポーツ・学習振興費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	区民活動支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	3,171					3,171
令和3年度	3,389					3,389
増△減	△ 218	0	0	0	0	△ 218

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	3,086	3,336	3,389	3,546	3,546	3,546
市債+一般財源	3,086	3,336	3,389	3,546	3,546	3,546
決算	3,066	2,658	2,578			
市債+一般財源	3,066	2,658	2,578			

事業概要	金沢区民活動センター“ゆめかもん”を核として、区民のニーズに応じた様々な生涯学習・市民活動への支援を通じて、区民の自発的な活動を応援し、地域が育つ土壌づくりを行います。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	金沢区市民活動・生涯学習センター事業実施要綱、金沢区市民活動サポート補助金交付要綱、金沢区生涯学習交流会事業補助金交付要綱、金沢区土曜塾事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連								
事業目的・効果(必要性)	金沢区は、海と山の二つの自然を併せ持ち、また、歴史的、文化的遺産にも恵まれており、区内では、多くの団体や個人が、この恵まれた環境で地域に根ざした生涯学習・市民活動を行っています。本事業はこのポテンシャルを生かし、地域を活性化するための活動を支援を行うことを目的としています。 また、区民の高齢化に伴い、地域活性化の担い手も高齢化が進んでいます。そのため、市民活動や生涯学習を始めるきっかけづくりや、既に地域で活動している個人や団体のスキルアップ、次世代の活動者の発掘・育成が急務となっています。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>ミニ体験講座（登録団体・「街の先生」へ活動の場を提供、区民の市民活動・生涯学習を始めるきっかけづくり）  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;受講者数&gt;平成30年度 301人、令和元年度 397人、令和2年度 中止（感染症拡大防止のため）</li> </ul> </li> <li>「フォーラムKANAZAWA」（登録団体・「街の先生」の相互交流、区民の市民活動・生涯学習を始めるきっかけづくり）  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;来場者実績&gt;平成30年度 750人、令和元年度 約700人、令和2年度 中止（感染症拡大防止のため）</li> </ul> </li> <li>地域デビュー講座（区民の市民活動・生涯学習を始めるきっかけづくり、人材発掘）  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;参加者数&gt;平成30年度 7人、令和元年度・令和2年度 中止（感染症拡大防止のため）</li> </ul> </li> <li>ステップアップ講座（登録団体・「街の先生」の市民活動のスキルアップ）  <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;参加者数&gt;平成30年度 21人、令和元年度 30人、令和2年度 10人</li> </ul> </li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
市民活動サポート補助金補助団体数	単位	目標	5	5	5	5	5	5
	団体	実績	4.0	1.0				
団体登録数	単位	目標	180	180	180	180	180	180
	団体	実績	175.0	179.0				
街の先生登録数	単位	目標	180	180	190	190	190	190
	人	実績	178	184				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成6年度：まちの教育力支援「土曜塾」事業開始</li> <li>平成15年度：「生涯学習交流会（フォーラムKANAZAWA）」の事業開始</li> <li>平成18年度：市民活動サポート補助金事業開始</li> <li>平成19年度：金沢区民活動センター設立</li> <li>平成24年度：金沢区「街の先生」、登録団体 登録制度開始</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	市民活動サポート事業	384	522	▲ 138	実績による減
	②	区民活動交流促進事業	367	507	▲ 140	パンフレット印刷部数見直しによる減
	③	まちの教育力支援(土曜塾)	150	250	▲ 100	実績による減
	④	活動のきっかけづくり、地域人材育成事業	160	0	160	令和3年度は区配予算で実施
	⑤	区民活動事務費	2,110	2,110	0	
細事業合計			3,171	3,389	▲ 218	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	仙台 稚良	白井 康智	係 中島 美佳

事業区課	金沢区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	地域子育てネットワーク事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,622	0	0	0		1,622
令和3年度	1,140	0	0	0		1,140
増△減	482	0	0	0	0	482

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算						
事業費	1,659	2,798	2,691	1,140	1,622	1,140
市債+一般財源	1,647	2,782	2,675	1,140	1,622	1,140
決算						
事業費	1,844	2,985	1,608			
市債+一般財源	1,832	2,969	1,592			

事業概要	子育てに関わる地域・関係機関・ボランティア・行政がつながり連携して、子育ての課題を共有し、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。また、発達障害児に関わる関係機関が連携して地域の課題解決に向けて取り組みます。							
事業開始年度	平成24年度							
根拠法令・方針決裁等	横浜市子ども・子育て支援事業計画、母子保健法、児童虐待の防止等に関する法律、発達障害者支援法、障害者プラン、金沢区健やか子育て連絡会設置要綱							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策4 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～							
事業目的・効果(必要性)	<p>出生数が減少し、少子化が進んでいる中、核家族化、ひとり親家庭の増加等により、家族の規模が縮小しています。また、地域で過ごしたり、積極的に近所づきあいをしたりする人が少なくなっています。</p> <p>子育ての現状や子育て支援の必要性を地域の住民に対して理解できるように働きかけ、関心を持ってもらい、具体的な取組につなげていく必要があります。また、養育者の子育て情報の収集方法はSNS (LINE、Facebook、Instagram等) の利用が多くなっており、情報発信の方法の拡充が必要です。</p> <p>そのため、地域の子育て支援関係者で構成された「健やか子育て連絡会」において「金沢区子育て支援の協働の指針(以下：指針)」を策定しています。指針に沿ってそれぞれの役割を確認しながら連携を深め、子育ての課題を共有し子育てしやすい環境づくりを進めています。また、金沢区の子育て情報を地域子育て支援拠点が集約しSNS等で発信することで、養育者が必要な情報を入手しやすくなります。</p> <p>軽度の知的障害児や知的遅れのない発達障害児の増加が顕著になっており、障害のある子どもが暮らす地域において、その一員として育つことができるように切れ目のない支援が必要です。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区内出生数(人口動態統計資料)            &lt;実績推移&gt;H30年度1,154人 R元年度1,103人、R2年度1,015人</li> <li>R元年度金沢区子育て実態調査            就労している母の割合→46.2%、孤独感を感じる母→29%、育児情報の収集方法→SNS 母43.3% 父33.8%            世帯構成→核家族92.5% 近所付き合い(母)→家を訪れる・困ったとき助け合う22.6% 親しい人はいない10.2%</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
金沢区は子育てしやすい街か※実態調査	単位	目標	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0
	%	実績	85.1	85.1				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	①健やか子育て連絡会 平成17年度 健やか子育て連絡会発足 平成18年度「第1期金沢区子育て支援の協働の指針」策定 平成24年度 金沢区子育て情報キラキラMAP発行、いきいきフェスタ参加 平成26年度 子育てアンケート実施 令和元年度 金沢区子育て実態調査実施 令和3年度「第4期金沢区子育て支援の協働の指針」策定 ②発達障害児支援事業 平成28年度 金沢区障害者地域自立支援協議会児童部会開催							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	健やか子育て連絡会		1,497	872	625
②	発達障害児支援事業		125	268	▲143	障害児支援マップ隔年発行による減
細事業合計			1,622	1,140	482	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	藤浪 博子	浅野 道代	中山 恭子

事業区課	金沢区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	子育て応援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	9,056	0	0	0		9,056
令和3年度	9,583	0	0	0		9,583
増△減	△ 527	0	0	0	0	△ 527

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,997	7,382	9,022	9,056	9,056	9,056
	市債+一般財源	1,997	7,382	9,022	9,056	9,056	9,056
決算	事業費	1,910	6,999	8,702			
	市債+一般財源	1,910	6,999	8,702			

事業概要	養育者が安心して子育てができ、子どもの健やかな育ちを支援する事業を実施します。							
事業開始年度	平成9年度							
根拠法令・方針決裁等	母子保健法、地域保健法、児童虐待防止等に関する法律、横浜市子ども・子育て支援事業計画、金沢区一時託児推進事業実施要領							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策4 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～							
事業目的・効果(必要性)	<p>子どもが生まれるまでに赤ちゃんと接したことがない父親は36.6%、母親は26.7%となっています。子育てについて自信や不安を感じたり、自信を持ってなくなった人は「妊娠中」56.5%、「出産後半年くらい」74.6%と高くなっています。乳幼児を育てる養育者は、地域での希薄な人間関係の中で、幼稚園や小学校などの組織に所属することが少ないため、孤立しやすい環境にあります。</p> <p>妊娠中から様々な人との交流や、体験ができる機会や場の充実を図り、様々な子育ての悩み（ミルクや母乳、子どもへの関わり方、成長に関する知識）を解決できるよう支援します。区と地域子育て支援拠点の協働による子育て施策をさらに推進するため、地域子育て支援拠点にて「金沢区子育て応援リーダー」1名を配置します。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>出生数 R2年度1,015人 合計特殊出生率1.2（市内12位、R元年）</li> <li>第1子出生数：R元：499（出生1,103）H30：530（出生1,154）H29：564（1,215）＊出典：人口動態統計資料</li> <li>母子健康手帳交付数：R2年度1,035件 R元年度1,186件 H30年度1,237件 H29年度1,242件 H28年度1,381件</li> <li>妊婦の有職率（母子健康手帳交付者の内）：R2年度70.1%</li> <li>1歳6か月児健診の事後要支援者の率：R元年度28.9%、H30年度26.9%、H29年度27.8%</li> <li>R元年度金沢区子育て実態調査 就労している母の割合46.2%</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
金沢区は子育てしやすい街か ※実態調査	単位	目標	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0	86.0
	%	実績	85.1	85.1				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成9年度 母乳育児相談開始 平成17年度 地域育児教室開始 平成27年度 一時託児推進事業開始 令和元年度 子育て応援リーダーの配置 令和3年度 子育て応援講座の開始							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域子育て支援拠点協働事業	6,206	6,214	▲ 8
②	母乳育児相談	144	144	0	
③	地域育児教室	785	1,133	▲ 348	事業見直しによる減
④	一時託児推進事業	70	170	▲ 100	養成講座終了による減
⑤	個別カウンセリング	488	488	0	
⑥	発達障害児サポート事業	148	148	0	
⑦	子育て応援講座	225	300	▲ 75	新型コロナウイルス禍区民生活支援事業からの統合
⑧	DV専門相談	990	986	▲ 4	新型コロナウイルス禍区民生活支援事業からの統合
	細事業合計	9,056	9,583	▲ 527	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	こども家庭係
	藤浪 博子	浅野 道代	中山 恭子

事業区課	金沢区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	親子の居場所事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,216	0	0	0		1,216
令和3年度	1,548	0	0	0		1,548
増△減	△ 332	0	0	0	0	△ 332

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	1,469	1,569	1,548			
市債+一般財源	1,469	1,569	1,548	1,216	1,216	1,216
決算						
事業費	1,459	1,478	1,266			
市債+一般財源	1,459	1,478	1,266			

事業概要	育児不安や不適切養育を予防するため、身近に養育者が集える居場所を提供し、子育てしやすい環境づくりを進めます。							
事業開始年度	平成24年度							
根拠法令・方針決裁等	かがやけ横浜こども青少年プラン、金沢区子育て協働の指針、地域子育て支援拠点事業実施施設整備補助金交付要綱							
運営方針等との関連	金沢区運営方針 目標達成に向けた施策4 すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～							
事業目的・効果(必要性)	<p>核家族化や地域社会の希薄化などにより、養育者が地域の中で孤立しやすい状況にあります。そのため、子育てをしていく中で様々な悩みや強い育児不安を抱えていても誰に相談できず、不適切養育につながってしまう可能性があります。孤立することなく地域の中で安心して子育てできるように、地域子育て支援拠点のスタッフが出張し親子が集える身近な場所を提供することにより、育児不安や不適切養育を予防することが必要です</p> <p>出前型親子の居場所は、区内の公園で実施しますが、コロナ禍の中、家に引きこもりがちになりがちな親子に親子の交流や身近な公園で外遊びを促します。</p> <p>気軽に子育て広場事業は、商業施設を中心に居場所を提供してきましたが、コロナ禍での商業施設の使用が困難なこともあり、地域子育て支援拠点から離れた地域のサロンや町内会館等を使用して実施します。また新たな商業施設での居場所づくりを進めます。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区内出生数(人口動態統計資料)            &lt;実績推移&gt;30年度1,154人 元年度1,103人、2年度1,015人</li> <li>令和元年度金沢区子育て実態調査            就労している母の割合→46.2%、孤独感を感じる母→29%            世帯構成→核家族92.5% 近所付き合い(母)→家を訪れる・困ったとき助け合う22.6% 親しい人はいない10.2%            遊びに連れて出かける場所→①ショッピングモール81%②公園75%③家の近く50.5%</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
孤独感を感じる(母) ※実態調査	単位	目標	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0	28.0
	%	実績	29.0	29.0				
拠点の相談数のうち出張相談の割合	単位	目標	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0	14.0
	%	実績	13.8	6.7				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<p>平成24年度 出前型親子の居場所事業 アビタ金沢文庫店で開始</p> <p>平成26年度 アビタ金沢文庫店建替えのため金沢中学校ミーティングルームに移転。</p> <p>平成28年度 アビタ金沢文庫店が完成し「こどものあそびば」で再開(週2回)</p> <p>平成29年度 週2回から週3回に変更</p> <p>令和3年度 コロナ禍でアビタ金沢文庫店の使用ができないため、地域のサロン等でも始める。</p>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	出前型親子の居場所事業	185	211	▲ 26	会場変更による減
	②	気軽に子育て広場事業	1,031	1,337	▲ 306	事業見直しによる減
細事業合計			1,216	1,548	▲ 332	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	藤浪 博子	吉田 裕光	中山 恭子

事業区課	金沢区	こども家庭支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	保育所による子育て支援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	1,477	0	0	63		1,414
令和3年度	1,907	0	0	63		1,844
増△減	△ 430	0	0	0	0	△ 430

歳出	平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和5年度			令和6年度			令和7年度		
	予算	市債+一般財源	決算	予算	市債+一般財源	決算	予算	市債+一般財源	決算	予算	市債+一般財源	決算	予算	市債+一般財源	決算	予算	市債+一般財源	決算
事業費	1,560		1,560	2,024		2,024	1,869		1,869	1,455		1,455	1,455		1,455	1,392		1,392
市債+一般財源	1,468		1,468	1,958		1,958	1,806		1,806	1,392		1,392	1,392		1,392			
事業費	1,127		1,127	1,434		1,434	1,043		1,043									
市債+一般財源	1,079		1,079	1,377		1,377	1,043		1,043									

事業概要	保育所の物的・人的資源を活用した子育て支援を通して、子育てしやすい地域づくりを進めていきます。								
事業開始年度	平成17年度								
根拠法令・方針決裁等	金沢区体験給食実施要綱、金沢区市立保育所絵本貸出事業実施要綱、横浜市認定こども園及び保育所地域子育て支援事業実施要綱								
運営方針等との関連	すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～								
事業目的・効果(必要性)	<p>○少子化、核家族化、地域の繋がりの希薄化が進み、子育てに対する不安感・負担感が増大しています。こうした状況の中、保育所の施設や園庭といった居場所を提供し、専門的知識を有する保育士が相談に乗り、必要な情報を提供することにより、子育て世帯の不安を解消し、負担の軽減を図ります。また、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、外出することに不安をもつ世帯が増大している状況を踏まえ、動画やSNS等を積極的に活用したり、商業施設に隣接する公園で屋外の子育てイベント等を実施することにより必要な情報を子育て世帯に届けます。</p> <p>○将来の育児不安の軽減を図るため、保育施設を利用して中・高・大学生等に乳幼児と触れあう機会を提供します。また、実際に保育士から話を聞くことで、職業としての保育士への関心を高め、将来の保育士希望者の増加を目的に、大学生等に、区内の保育施設について学ぶ機会を提供します。</p> <p>○金沢区は津波や浸水といった災害が起こる可能性もあり、保育教育施設や放課後児童健全育成事業に子どもを預ける保護者は各施設の災害対策に強い関心を持っています。また、近年では短時間集中豪雨による甚大な被害が日本各地で報告されていて、災害に対する対策は非常に重要な課題となっています。災害から子どもたちの生命を守るため、施設職員に対し災害対策研修を実施します。</p>								
根拠・データ等	<p>・令和元年度子育て実態調査の結果 就労している母の割合が増加。46.2%が就労あり。 40歳台の母はH22年度6.7%→13.4%へ倍増 「子どもとどう遊んでいいかわからない」と感じている母28.6%、父19.9% 「子どもが生まれるまでに赤ちゃんとは接したことがない母」は26.7%、父36.6% 「孤独感を感じる母」はH22年度22.3%→29.0%</p>								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
体験給食・施設開放・絵本貸出し等	単位	目標	10,000	10,000	10,000	10,000	12,000	12,000	12,000
	人	実績	11,975	5,171					
いきいきフェスタ等出張イベント	単位	目標	26	26	26	23	23	23	23
	回	実績	26	4					
災害対策研修	単位	目標	80	30	60	80	80	80	80
	人	実績	80	30					
事業スケジュール	<p>平成17年度 事業開始 平成20年度 体験給食開始(親子) 平成25年度 体験給食開始(保育士) 平成27年度 体験給食開始(地域) 平成27年度 あかちゃんの駅 平成28年度 商業施設等での出張保育イベント 平成29年度 絵本貸出し</p>								

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	保育所子育て支援事業	771	795	▲ 24
②	配信型子育て支援事業	100	0	100	新規事業
③	出張型子育て支援事業	330	335	▲ 5	事務費削減による減
④	次世代育成推進・保育教育施設PR事業	256	656	▲ 400	業務見直しによる減
⑤	保育園・放課後施設職員向け災害対策研修事業	20	121	▲ 101	職員講師開催による減
	細事業合計	1,477	1,907	▲ 430	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	芹澤 功悦	俵 恵利子	中村 護

事業区課	金沢区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1	目		
事業名称	金沢区地域福祉保健推進事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	2,905	0	0	0		2,905
令和3年度	4,289	0	0	0		4,289
増△減	△ 1,384	0	0	0	0	△ 1,384

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,029	1,308	5,464	3,405	2,905	5,464
算	市債+一般財源	1,029	1,308	5,464	3,405	2,905	5,464
決算	事業費	801	1,106	2,017			
算	市債+一般財源	801	1,106	2,017			

事業概要	<p>1 地域福祉保健推進関連 誰もが安心して健やかに住み続けられる支えあいのまちづくりを目指し、第4期金沢区地域福祉保健計画（3年度～7年度）を推進します。また、住民・事業者・行政が協働で地域の福祉保健に関する課題解決に取り組むことで支えあいのまちづくりの実現を目指します。</p> <p>2 生活困窮者自立支援制度の周知【新型コロナ禍区民生活支援事業より統合】 生活困窮者自立支援制度を広く知ってもらうための広報物品を作成し、困りごとを抱えている方や身近な周辺の方に、関心をもっていただけるよう関係機関・団体と連携して周知啓発を行います。</p> <p>3 災害医療 身近な地域で確実に医療を提供できる体制の充実により、安心して住み続けられるまちづくりを目指し、医療関係団体や行政機関との連携の強化を図ります。また、発災時の医療救護活動が迅速かつ安定的に実施される体制を確立するとともに、隊員のスキルアップを図ります。</p>
事業開始年度	平成19年度
根拠法令・方針決裁等	1 社会福祉法107条、金沢区地域福祉保健推進会議運営要綱 2 生活困窮者自立支援法、横浜市生活困窮者自立支援制度業務推進指針 3 金沢区防災計画
運営方針等との関連	金沢区運営方針 5 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！

事業目的・効果 (必要性)	<p>1 地域福祉保健推進関連 少子・高齢化の進展や、近隣の人間関係の希薄化などの社会状況の変化により地域で暮らす人々の課題は多様・複雑化してきており、公的サービスだけでは対応が難しい様々な課題に対し、住民相互の支えあいの重要性が増しています。その一方で、地域活動に携わる担い手不足も課題となっており、人材の育成や確保、負担軽減等に向けた仕組みづくりが必要です。</p> <p>2 生活困窮者自立支援制度の周知【新型コロナ禍区民生活支援事業より統合】 生活困窮に陥る背景には、様々な事情から誰にも相談できず、一人あるいは家族だけで問題を抱え込んでしまい、そのストレスにより精神的な負担を抱えてしまうという悪循環が生じることがあります。昨今の新型コロナウイルス感染拡大による景気減速等で生活困窮に係る相談が増加しており、支援制度の周知によって必要な区民へ情報を届ける必要があります。</p> <p>3 災害医療 災害時に区民へ適切に医療を提供することは、区民の安全・安心を確保することにつながります。そのためには、医療関係団体や行政等の関係者が平時から連絡関係を構築するとともに、医療救護隊が確実に機能するよう準備を進める必要があります。また、災害医療体制の中核機能を担う医療調整班の機能強化も必要です。併せて、医療救護隊等の活動に際しコロナウイルス等の感染症対策の強化が必要です。</p>
------------------	--

根拠・データ等	<p>第4期横浜市地域福祉保健計画、金沢区防災計画</p> <p>【生活困窮者自立支援制度】 ・自立相談支援事業新規相談者数 ＜実績推移＞元年度306人、2年度1,024人、3年度1,000人（見込）、4年度1,000人（見込） ・住居確保給付金支給申請件数 ＜実績推移＞元年度3件、2年度266件、3年度50件（見込）、4年度50件（見込）</p>
---------	---

事業指標	単位	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
		目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績
福祉保健のつどい参加者数	回	—	—	—	300	300	300	300	300
	回	—	—	—	—	—	—	—	—
災害医療体制訓練開催数	単位	目標	10	7	10	10	10	10	10
	回	実績	8	6	—	—	—	—	—
	単位	目標	—	—	—	—	—	—	—
	回	実績	—	—	—	—	—	—	—

事業スケジュール	<p>【地域福祉保健推進関連】 ・平成19年度：事業開始 ・令和3年度：第4期計画策定 ・令和4年度：第4期計画推進</p> <p>【生活困窮者自立支援制度の周知】 ・広報物品の発注手続き：5月～9月 ・周知啓発：10月～3月</p> <p>【災害医療】 ・平成17年度：事業開始 ・平成24年度：第1回金沢区災害医療連絡会議開催 ・令和元年度：医療救護隊参集方法の見直し、緊急時情報システムの導入</p>
----------	---

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
		1,797	3,481	▲ 1,684	策定年度終了による減
②	生活困窮者自立支援制度の周知	100	100	0	新型コロナ禍区民生活支援事業からの統合
③	災害医療体制整備事業	1,008	708	300	感染症対策による増
	細事業合計	2,905	4,289	▲ 1,384	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	事業企画
	秋野 奈緒子	柴田 尚子	北村 雄紀



事業区課	金沢区	福祉保健課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	健康づくり月間事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	1,080						1,080
令和3年度	1,080						1,080
増△減	0	0	0	0	0	0	0

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 事業費	945	1,025	1,120	1,080	1,080	1,080
算 市債+一般財源	945	1,025	1,120	1,080	1,080	1,080
決 事業費	995	1,196	229			
算 市債+一般財源	995	1,196	229			

事業概要	生涯にわたる健康づくり支援のため、健康づくり月間事業を展開します。								
事業開始年度	平成16年度								
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、第2期健康横浜21、金沢区健康づくり月間事業補助金交付要綱								
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針 「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」								
事業目的・効果 (必要性)	金沢区は市内でも高齢化率が29.5%と高い状況です。その中で、単に歳を重ねるのではなく、健康的に歳を重ねるために、区民ひとりひとりが健康に関心をもって過ごすことが大切です。また、生活習慣病の重症化予防を推進するために、特定健診・がん検診を定期的に受けることが重要です。 第2期健康横浜21の基本目標である健康寿命の延伸を目指していくために、さまざまな世代の区民が多く集まる金沢まつり「いきいきフェスタ」の場を活用し、区の現状に沿った情報や健康課題に対する啓発、検診等の案内をしていき、更なる区民の健康意識向上を図ります。								
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区民の意識調査について【横浜市市民意識調査(令和2年度)】</li> <li>金沢区民の心配ごとや困っていることの中で、「自分の病気や健康、老後のこと」が53.1%と、多くなっている。</li> <li>金沢区民の、暮らしやすいと感じている点の中では、「病院・医院の近さ」は23.8%と低くなっている。</li> </ul> 上記の根拠から、金沢区内の各会場にて、医療講演会、健康づくりに関する各種啓発活動について、実施する意義があります。また、病気の早期発見に結び付けるための、健康診断、がん健診等の啓発活動にも力を入れます。								
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	
参加人数	単位	目標	5,000	500	500	5,000	5,000	5,000	5,000
	人	実績	7,510	690					
	単位	目標							
		実績							
	単位	目標							
		実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年度：事業開始</li> <li>平成17年度以降：事業継続中</li> </ul>								

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	健康づくり月間事業	1,080	1,080	0	
細事業合計		1,080	1,080	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり
	秋野 奈緒子	日吉 紀之	係 唐澤 英理子

事業区課	金沢区	福祉保健課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	感染症対策・医療機関連携事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	724					724	
令和3年度	600					600	
増△減	124	0	0	0	0	124	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
							予算
	市債+一般財源	228	345	345	700	700	700
決算	事業費	225	308	518			
	市債+一般財源	225	308	518			

事業概要	感染症の予防とまん延防止のため、区内医療機関等と連携して、感染症対策事業を展開します。							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律、金沢区結核等感染症に関する医療機関等連絡会設置要綱							
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針 「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和元年度以降に新型コロナウイルス感染症の流行がみられたように、新興感染症、再興感染症ともに感染症対策は、絶えず継続的な取り組みが必要です。新型コロナウイルス感染症については、市内で病院、福祉施設等で集団感染（クラスター）が多数発生しており、今後の感染を防ぐためにも施設等における集団感染の予防は喫緊の課題です。</li> <li>新型コロナウイルス感染症以外にも病床のある医療機関では、院外等から持ち込まれる感染症等、院内感染や拡大防止等の対策が大きな課題となります。区内の7医療機関と感染対策に係る情報交換や研修等を開催し、連携が必要です。</li> <li>HIVや梅毒を含む性感染症の20代での増加が問題になっており、その年齢に達する前の世代を対象に教育の場を設け、予防啓発を実施することはとても効果があります。</li> </ul>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染症に関するデータ 患者数：1,703人【R1年度末～R3.8.5時点】</li> <li>○金沢区の結核に関するデータ【R2年】※（）内はR1年 罹患率：7.6（12.1） 登録者数：58人（71人） 接触者健診実施者数：205人（160人）</li> <li>○HIV・梅毒検査受検数【R2年度】 HIV：41人 梅毒：41人</li> <li>○感染症（3類～5類）発生届出数【R2年度】※（）内はR1年度 55件（68件）</li> <li>○集団感染発生報告数【R2年度】※（）内はR1年度 1件（50件）</li> <li>○区内7病院との医療機関連絡会をオンラインで実施、事務局会議を書面（メール）開催（令和2年度）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
感染症対策指導者養成研修	単位	目標	2	2	2	2	2	2
	回	実績	2	2				
医療機関連絡会	単位	目標	2	2	1	2	2	2
	回	実績	2	1				
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	平成16年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	感染症対策指導者養成研修	80	80	0	
②	感染防護品等更新、感染症予防啓発・HIV対策	524	400	124	防護品等使用数の増	
③	医療機関連絡会	120	120	0		
	細事業合計	724	600	124		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	秋野 奈緒子	鹿瀬島 岳彦	大井 紗希帆

事業区課	金沢区	福祉保健課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	乳幼児期からの健康づくり事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	1,479					1,479	
令和3年度	1,616					1,616	
増△減	△ 137	0	0	0	0	△ 137	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
事業費	1,524	1,582	1,602	1,500	1,500	1,500
市債+一般財源	1,524	1,582	1,602	1,500	1,500	1,500
事業費	1,489	1,408	1,128			
市債+一般財源	1,489	1,408	1,128			

事業概要	乳幼児期からの正しい生活習慣の定着により、将来の生活習慣病の予防を図るとともに、子育て世代の生活習慣の改善を推進し、家族ぐるみでの健康づくりを目指します。また、子育ての課題を共有し、不安の解消を行い、子育てをしやすい地域づくりを進めていきます。						
事業開始年度	平成21年度						
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、食育基本法、第2期健康横浜21、横浜市食育推進計画、横浜市歯科口腔保健の推進に関する条例						
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針「すくすく育て！かなざわっこ～子どもが健やかに育つまちづくり～」						

事業目的・効果 (必要性)	<p>「ごっくん離乳食教室」 正しい食習慣の確立の第一歩となる離乳食の開始時期は保護者の不安が大きいため、教室開催により子育ての不安を軽減します。また、あわせて家庭の食生活を振り返る機会とし、働き子育て世代の健康づくりの一助とします。</p> <p>「歯びか教室」 乳幼児期からのむし歯予防は、生涯にわたる口腔内衛生に良い影響をもたらすため、保護者が口腔内に関心を持ち始める乳歯萌出期や永久歯への交換期に歯について学ぶ機会を設ける必要があります。また、40歳以降に急速に増加していく歯周病を予防するために、この時期の保護者の口腔内の健康を見直す機会としても活用します。</p> <p>「食育普及事業」</p> <p>①食育月間イベント 28年度から食育月間である6月に親子を対象に食育の啓発をしています。元年度より親子の口腔ケアや保護者の歯周病予防についての啓発コーナーを開設しており、口腔内の健康づくりについても啓発します。</p> <p>②4か月健診での離乳食スタートコーナー 健診の場を利用し、離乳食の始め方、食材の扱い方を啓発コーナーを設け質問等に対応します。離乳食の不安を解消し、育児負担を軽減します。</p> <p>③3歳児健診での食育講座 健診の場を利用し3歳児と保護者向けの食育講座は、親子とも食に関心を示し、日頃の食生活を振り返る機会となっています。家庭で食育に取り組めるよう配布媒体の工夫をしています。</p>						
------------------	---	--	--	--	--	--	--

根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児歯科相談の相談内容は、「歯みがき」に関する内容が92.9%と一番多い(令和元年度金沢区)</li> <li>・乳幼児歯科健診のむし歯罹患率は、1歳半から3歳にかけて14.9倍に急増している(令和元年度金沢区)</li> <li>・歯びか教室参加者アンケート 満足：99% 講座の採点：92.4点(令和元年度)</li> <li>・離乳食教室の内容で参考になったこと 1位「作り方」2位「形態」3位「食べさせ方」(令和元年度ごっくん離乳食教室事後アンケート)</li> <li>・幼児食教室の内容で参考になったこと 1位「レシピ」2位「調理方法」3位「試食」(令和元年度ばくばく幼児食教室事後アンケート)</li> </ul>						
---------	---	--	--	--	--	--	--

事業指標		年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
ごっくん離乳食教室	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
	組	実績	226	94					
歯びか教室	単位	目標	100	100	100	100	100	100	100
	組	実績	214	91					
	単位	目標							
		実績							

事業スケジュール	平成21年度 事業開始 平成28年度 「就学前の歯びか教室」開始 平成31年度 「はじめての歯びか教室」、「1歳児歯びか教室」を「すくすく歯びか教室」へ統合						
----------	--	--	--	--	--	--	--

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	ごっくん離乳食教室	345	343	2
②	ばくばく幼児食教室	0	176	▲ 176	事業廃止による減
③	歯びか教室(0~1歳児向け、4~6歳児向け)	610	609	1	報償費単価見直しによる増
④	食育普及事業	524	488	36	報償費単価見直し、回数増による増
	細事業合計	1,479	1,616	▲ 137	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 秋野 奈緒子	係長 鹿瀬島 岳彦	健康づくり係 大井 紗希帆
--------------------	--------------	--------------	------------------

事業区課	金沢区	高齢・障害支援課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	ポジティブエイジング応援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	813	0	0	0		813
令和3年度	880	0	0	0		880
増△減	△ 67	0	0	0	0	△ 67

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算						
事業費	382	714	705	783	783	783
市債+一般財源	382	714	705	783	783	783
決算						
事業費	286	436	701			
市債+一般財源	286	436	701			

事業概要	高齢者が心身の状態が変化しとしても、地域の助け合いや専門職によるケアにより、自らの意思で自分らしく生きることができるよう、介護予防の人材育成、介護者相談、権利擁護の普及啓発などの取組を進めることで、一人ひとりの「生活の質（QOL）の向上」を目指します。							
事業開始年度	平成17年度							
根拠法令・方針決裁等	高齢者の医療の確保に関する法律、介護保険法、老人福祉法、よこはま地域包括ケア計画							
運営方針等との関連	5 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！							
事業目的・効果（必要性）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・金沢区の高齢化率は、令和3年3月末時点で約30.2%です。65歳以上の高齢者のうち要介護認定者は18.2%で、平成29年から令和2年にかけて0.8%増加しており、今後も増加していくことが見込まれ、健康寿命の延伸が求められています。身近な地域で住民自身が、生きがいや役割を持って、主体的に介護予防や健康づくりに取り組むことが重要であり、地域で介護予防を推進する人材の育成が必要です。</li> <li>・横浜市の認知症高齢者数は、平成27年は約13.9万人で、65歳以上の高齢者に占める割合は16.0%でした。令和7年には約19.9万人となる見込みです。高齢者に占める割合は20.5%まで増加し、高齢者の5人に1人が認知症高齢者となることが予想されています。認知症の人やその家族が地域の中で自分らしく暮らし続けられるよう、本人や家族への支援が必要です。認知症の人の視点を踏まえながら、家族や地域、本人に関わる全ての人が認知症の人の思いを理解し、安全や権利が守られるよう取組みを推進する必要があります。</li> <li>・各取組を通して、高齢者が自らの意思で自分らしく生きることができるよう、一人ひとりの「生活の質（QOL）の向上」につなげていくことを目的としています。</li> </ul>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・区内65歳以上の高齢者数【住民基本台帳（令和3年3月）】            &lt;実績推移&gt;元年度57,387人、2年度59,387人、3年度61,387人（見込）</li> <li>・要介護者数【地区概況シート（令和3年3月末）】            &lt;実績推移&gt;元年度10,281人、2年度10,327人、3年度10,500人（見込）</li> <li>・認知症高齢者数【介護保険認定調査（令和3年3月末）】            &lt;実績推移&gt;元年度5,271人、2年度5,272人、3年度5,500人（見込）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
元気づくり マイスター 活動回数	単位	目標	—	50	60	70	80	90
	件	実績	—					
介護者 相談件数	単位	目標	—	—	16	18	48	48
	件	実績	—					
権利擁護 講座開催回数	単位	目標	—	1	1	1	1	1
	回	実績	—	未実施				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：金沢区元気づくりマイスター養成講座</li> <li>・令和3年度：金沢区元気づくりマイスター養成講座、金沢区元気づくりマイスターフォローアップ講座、脳トレウォーキング講座、介護予防リーフレット作成、権利擁護に関する普及啓発実施</li> <li>・令和4年度：金沢区元気づくりマイスターフォローアップ講座、介護予防DVD作成、介護者相談開始（新規）、支援者向け権利擁護講座開催</li> <li>・令和5年度：金沢区元気づくりマイスターフォローアップ講座、介護予防DVD普及、介護者相談（継続）、権利擁護に関する普及啓発実施</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	① 金沢区元気づくりマイスター講座	66	330	▲ 264	実施回数の減、報償費への変更及び一部区配事業への転換による減
	② 介護予防普及啓発媒体（DVD）作成	233	200	33	媒体変更による増
	③ 介護者相談	318	0	318	令和4年度新規事業
	④ 権利擁護普及啓発事業	196	350	▲ 154	普及啓発物品作成費及びリーフレットデザイン委託費不要による減
細事業合計		813	880	▲ 67	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	高齢者支援担当
	大島 範子	雙田 絵美	熊田 友美

事業区課	金沢区	高齢・障害支援課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	障害者理解促進事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	375	0	0	0		375
令和3年度	478	0	0	0		478
増△減	△ 103	0	0	0	0	△ 103

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	381	394	343	344	344	344
決算	市債+一般財源	381	394	343	344	344	344
決算	事業費	309	264	298			
決算	市債+一般財源	309	264	298			

事業概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体、知的、精神障害について区民に正しい理解が深まることを目的とした講演会や作品展示会を開催します。</li> <li>・障害者が災害等の緊急時にも安心して地域生活が送れるよう、障害者の理解啓発を目的とした出前講座を開催します。</li> <li>・精神障害者福祉保健領域でのヘルパーや計画相談員が、活動にやりがいを持ち長期的に継続できるための支援者育成研修を行います。</li> </ul>							
事業開始年度	平成21年度							
根拠法令・方針決裁等	「障害者総合支援法」「精神保健及び精神障害者福祉に関する法律」「障害者差別解消法」							
運営方針等との関連	令和3年度金沢区運営方針「5 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」							
事業目的・効果 (必要性)	<p>金沢区は高齢化が市内で2番目に高く、障害者自身、またその介護の担い手である親の高齢化に直面しています。区内で障害者手帳を所持している方9,541人のうち、4,563人が65歳以上であり、介護の担い手だった親、障害者本人どちらも高齢になり、8050、9060問題に直面しています。</p> <p>「親あるうち」の支援の推進としては、親世代が生前に出来ることについて、成年後見制度などの周知を推進する他、「親なきあと」でも子世代が安心して暮らし続けることが出来る地域づくりが求められています。</p> <p>また、障害理解は身体、知的、精神障害でも専門的な幅広い知識の研鑽が必要になります。また、精神福祉領域で活動しているヘルパーや計画相談員のなかには、精神疾患を持つ方独特の対応の難しさから、支援者が疲弊し仕事から離れてしまうことが課題となっています。精神障害者のヘルパーニーズが急増するなかで、支援者育成は急務となっています。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身体障害者手帳（65歳以上）            &lt;所持者数&gt; 2年度5,780(4,260)、元年度5,764(4,227)、30年度5,764(4,208)、29年度5,760(4,189)、※25年度5,519(3,777)</li> <li>・愛の手帳（65歳以上）            &lt;所持者数&gt; 2年度1,740(52)、元年度1,678(51)、30年度1,602(53)、29年度1,557(45)、※25年度1,224(37)</li> <li>・精神障害者保健福祉手帳（65歳以上）            &lt;所持者数&gt; 2年度2,021(239)、元年度1,981(230)、30年度1,920(213)、29年度1,765(197)、※25年度1,130(115)</li> <li>・自立支援医療（精神通院医療）            &lt;受給者数&gt; 2年度3,858人、元年度3,379人、30年度3,368人、29年度3,169人、※25年度2,637人</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
出前講座 参加人数	単位	目標	423	150	200	250	250	250
	人	実績	423.0	255.0				
講演会 参加人数	単位	目標	60	100	120	120	120	120
	人	実績	60.0	118.0				
	単位	目標						
	実績							
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成21年度：事業開始（障害事業所による区役所販売開始）</li> <li>・平成29年度：みんなのギャラリー展（29年30年元年実施）</li> <li>・平成30年度：区民向け障害理解啓発講演会「はたらく今」（30年元年2年3年実施、令和4年廃止）</li> <li>・令和3年度：みんなのギャラリーWEB展示会開催（R3年10月実施予定）</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	障害等理解・啓発事業	166	298	▲ 132
②	精神保健福祉支援者育成事業	97	68	29	講師変更による増(精神科医・臨床心理士)
③	関係機関連携強化事業	61	61	0	
④	みんなで進める！あんしん活動事業	51	51	0	
細事業合計		375	478	▲ 103	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	障害者支援担当	係
	大島 範子	佐藤 愛	山口 祥江	

事業区課	金沢区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	健康かなざわ応援事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	442					442	
令和3年度	625					625	
増△減	△ 183	0	0	0	0	△ 183	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算 事業費				1,037	1,037	1,037
市債+一般財源				1,037	1,037	1,037
決算 事業費						
市債+一般財源						

事業概要	健康寿命日本一を目指して、健康横浜21に基づく区民の健康向上のため、関係機関や地域の健康づくり団体等と連携しながら、自身の健康状態を知り、自ら生活習慣の改善や健康づくりに取り組む区民を増やすことを目的とします。							
事業開始年度	令和3年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、第2期健康横浜21							
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針 「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」							
事業目的・効果(必要性)	<p>金沢区は、高齢化率が全区で2番目と高く、今後さらなる高齢化の進行に伴い、生活習慣病に罹患する区民が増加することが懸念されます。そのため、高齢者だけではなく、働き・子育て世代に対しても早い段階から生活習慣改善や生活習慣病の重症化予防が必要となります。</p> <p>関係部署や地域の健康づくり実施団体、関係機関、民間団体等と連携し、働き・子育て世代を含めた幅広い世代に対して、健診・がん検診の受診勧奨や食生活の改善、オーラルフレイル予防、運動習慣の定着等の働きかけを行うことで、区民が、健康づくりに対する関心を持ち、自ら進んで取り組み、いつまでも健康で生き生きと金沢区に住み続けることができる区民を増やす必要があります。あわせて、新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、「新しい生活様式」の視点を取り入れた健康づくりの周知や啓発を行う必要があります。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 高齢化率：30.0% (R2.9月時点) ※18区中2番目に高い</li> <li>○ 国保特定健診結果からみる金沢区の特徴【平成30年度国保データより抜粋】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国保特定健診受診率：25.8%</li> <li>・ 男性の約55%がメタボ</li> <li>・ LDLコレステロール値所見有り：男性57.6% 女性55.7% (全国平均値より高い)</li> <li>・ HbA1C所見有り：男性57.0% 女性55.7%</li> <li>・ 医療費：男女ともにがん、透析に対する外来医療費が全国平均値より高い</li> </ul> </li> <li>○ 標準化死亡率 (H24～H28) 【横浜市保健統計データより抜粋】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 食道がん (男性)、乳がん (女性) が全国値と比較して高い</li> </ul> </li> <li>○ 要介護原因疾患 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 脳血管疾患 (男性)、転倒・骨折 (女性) が多い</li> </ul> </li> <li>○ 区民意識【R1年実施 金沢区意識調査より抜粋】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「健康」「どちらかといえば健康」と回答 77.5%</li> <li>・ 気になっていること 1位「自分の病気」 2位「家族の健康、介護」</li> </ul> </li> <li>○ 子育て世代の健診受診【R1年実施 子育て実態調査】 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 過去1年の健診受診 母37.2% 父85.2% 母親の受診率が低い</li> </ul> </li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
健康づくり活動支援	単位	目標	—	—	3	5	5	5
	回	実績	—	—				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	・ 令和3年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	健診・がん検診等の啓発	0	80	▲ 80	事業実施手法の見直しによる減
②	望ましい食生活習慣の普及啓発	230	150	80	冊子デザイン委託による増	
③	オーラルフレイル予防の啓発	152	245	▲ 93	チラシデザイン費の減等	
④	運動習慣の定着に向けた取り組み	60	150	▲ 90	歩数記録表増刷数の減 記念品作成費見直しによる減	
細事業合計		442	625	▲ 183		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	係
	秋野 奈緒子	鹿瀬島 岳彦	健康づくり 大井 紗希帆

事業区課	金沢区	生活衛生課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	安全安心生活応援事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	922	0	0	0		922	
令和3年度	1,005	0	0	0		1,005	
増△減	△ 83	0	0	0	0	△ 83	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	事業費	782	1,116	1,056	950	950
市債+一般財源	782	1,116	1,056	950	950	950
決算	681	1,003	1,027			
市債+一般財源	681	1,003	1,027			

事業概要	区民の暮らしの安全・安心を応援します。							
事業開始年度	平成7年度							
根拠法令・方針決裁等	食品衛生法、動物の愛護及び管理に関する法律、横浜市動物の愛護及び管理に関する条例、横浜市・金沢区防災計画							
運営方針等との関連	金沢区制運営方針 安心して暮らせるまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食肉や魚介類の寄生虫（アニサキス）による食中毒予防や食品中の異物混入等、食の安全・安心に対する関心は高く、相談内容も多様化しています。また、家庭における調理が原因の食中毒も発生しています。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の影響により、食品のテイクアウトやデリバリーを新規に展開する事業者が増加しています。食品の不適切な管理による食中毒を予防するために、事業者・消費者双方への啓発が必要です。</li> <li>・犬猫の相談は、鳴き声や糞尿等の問題に加えて、近隣関係や環境問題を包括するなど複雑化しています。特に飼い主のいない猫による問題の解決が難しく、継続的な地域への支援が必要です。</li> <li>・災害時の対策として、ペットの飼い主には避難場所の確保やペット用備蓄等の啓発、地域防災拠点にはペット受入れへの理解を広める必要があります。風水害時に開設される避難場所においても混乱を避けるための準備が必要です。また、感染症や食中毒の発生がない安全な避難生活を送れるよう支援する必要があります。</li> </ul>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年横浜市食中毒発生件数 【事件数】37件【患者数】93人（うち、アニサキスによるもの【事件数】21件【患者数】21件）</li> <li>・令和2年横浜市食中毒発生件数のうち、家庭における発生件数 【事件数】9件【患者数】9人</li> <li>・犬の登録件数 金沢区 8,792頭 横浜市 173,551頭（令和3年3月末）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
出前講習会	単位	目標	30	25	25	30	30	30
	回	実績	26	26				
飼い主不明猫 収容件数	単位	目標	60	60	30	30	30	30
	件	実績	56	23				
災害時のペット 対策啓発	単位	目標	5	5	5	5	5	5
	件	実績	3	5				
事業スケジュール	平成7年度 事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	生活衛生安全安心事業	686	701	▲ 15
②	動物適正飼育啓発推進事業	86	154	▲ 68	捕獲機必要数購入済による減
③	災害時の衛生対策事業	150	150	0	
細事業合計		922	1,005	▲ 83	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	食品衛生係
	梅田 宏子	中川 澄太	中川 澄太

事業区課	金沢区	福祉保健課				新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	地域福祉保健推進費							
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目		
事業名称	地域歯科医療体制整備事業								

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	811	0	0	0			811
令和3年度	811	0	0	0			811
増△減	0	0	0	0		0	0

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	811	905	826	811	811	811
算	市債+一般財源	811	905	826	811	811	811
決算	事業費	810	958	810			
算	市債+一般財源	810	958	810			

事業概要	祝日や年末年始の初期救急と地震等の災害時の歯科医療を確保することにより、平時から災害時まで区民への安全安心の確保を図り、併せて金沢区への定住意向促進等魅力発信の一助とします。							
事業開始年度	平成28年度							
根拠法令・方針決裁等	金沢区地域歯科医療体制整備事業実施要綱							
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針 「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」							
事業目的・効果(必要性)	区民に途切れなく歯科診療を提供するために、民間の診療所が手薄な祝日と年末年始の体制確保が必要です。災害時医療体制に関しては一般的に医科を中心に構築されていきます。今後の区民への日常から災害時まで途切れないトータル的な医療の提供のために、医科に併せて歯科医療の充実も必要です。災害時の歯科診療については一部病院の口腔外科による対応は可能ですが、地域の拠点においてきめ細かく機能する体制は整っていないため体制を整備する必要があります。							
根拠・データ等	医療施設調査・病院報告(厚生労働省)、横浜市統計書(第15章衛生及び環境1医療施設)、金沢区歯科医師会「休日に歯が痛くなったら」等で報告されています。そのため、必要な補助となります。							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
診察患者数	単位	目標	100	100	100	100	100	100
	人	実績	216	125				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度：事業開始</li> <li>平成29年度以降：事業継続中</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	地域歯科医療体制整備事業	811	811	0	
細事業合計		811	811	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり係
	秋野 奈緒子	日吉 紀之	唐澤 英理子



(様式7)

## 事業計画書目次

[ 金沢 区] 3款 2項 1目 統合事務事業費 (単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	統合事務費	21,332	21,172	21,352	21,222	△ 20	△ 50	
2	広報よこはま発行事業	8,283	6,920	7,985	6,886	298	34	
3	市民相談事業	2,737	2,737	2,771	2,771	△ 34	△ 34	
4	クリーンタウン横浜事業	1,229	1,229	1,149	1,149	80	80	
5	緊急時情報システム運用事業	893	893	893	893	0	0	
6	スポーツ推進委員事業	1,640	1,640	2,680	2,680	△ 1,040	△ 1,040	
7	青少年指導員事業	2,884	2,884	1,924	1,924	960	960	
8	学校・家庭・地域連携事業	1,300	1,300	1,300	1,300	0	0	
9	健康づくり月間事業	180	180	180	180	0	0	
10						0	0	
11						0	0	
12						0	0	
13						0	0	
14						0	0	
15						0	0	
16						0	0	
17						0	0	
	計	40,478	38,955	40,234	39,005	244	△ 50	

# 令和 4年度 事業計画書

事業区課	金沢区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	統合事務費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名	統合事務費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	21,332			160		21,172
令和3年度	21,352			130		21,222
増△減	△ 20	0	0	30	0	△ 50

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市債+一般財源	21,470	21,888	21,665	21,281	21,281	21,281
決算	19,708	21,440	21,861			
市債+一般財源	19,607	21,310	21,731			

事業概要	各課で事務・運営を行っていくために必要な事務費を適正に執行します。	
事業開始年度	平成26年度	
根拠法令・方針決裁等		
運営方針等との関連		
事業目的・効果 (必要性)	区が主体的に各事業への予算配分や事業展開を図ること、地域ニーズを踏まえたきめ細かいサービス提供につなげるために各局から統合された事務経費です。	
事業スケジュール	平成26年度 「統合事務費」を自主企画事業費とは別に、区庁舎・区民利用施設管理費と一体で「一般管理費」として計上 令和元年度～ 統合事業費と合わせて「統合事務事業費」として計上	

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	総務課	5,178	5,178	0
②	区政推進課	910	910	0	
③	地域振興課	433	433	0	
④	戸籍課	3,131	3,151	▲ 20	実績による減
⑤	税務課	404	404	0	
⑥	区会計室	0	0	0	
⑦	福祉保健課	2,017	2,017	0	
⑧	生活衛生課	0	0	0	
⑨	高齢・障害支援課	1,763	1,763	0	
⑩	こども家庭支援課	1,857	1,857	0	
⑪	生活支援課	4,961	4,961	0	
⑫	保険年金課	0	0	0	
⑬	土木事務所	678	678	0	
	細事業合計	21,332	21,352	▲ 20	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整	係
	竹内 紀充	田中 真紀子	佐伯 なぎさ	

事業区課	金沢区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款 2 項	1 目			
事業名称	広報よこはま発行事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	8,283	0	0	1,363		6,920
令和3年度	7,985	0	0	1,099		6,886
増△減	298	0	0	264	0	34

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
市債+一般財源	5,017	5,577	6,465	7,778	7,778	7,778
決算	6,400	6,748	7,156			
市債+一般財源	5,249	5,672	6,055			

事業概要	<p>区民が広い視野で行政を考え、さまざまな事業に積極的に参加できるよう、広報紙、HP等で情報を提供します。「福祉保健センターからのお知らせ」は、センターの事業日程やその他福祉・保健・医療に関する情報の周知を図るため、「広報よこはま」に年1回綴じ込みをします。</p>							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	広報よこはま金沢区版発行要領							
運営方針等との関連	区民の皆様への「まごごろ」あふれる区役所づくり							
事業目的・効果(必要性)	<p>1 広報よこはま金沢区版</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>区民に行政情報を提供するため、広報よこはま金沢区版を毎月1日に発行します。</li> <li>約90,000世帯への全戸配布等での配布のため、毎月約90,000部を発行します。</li> <li>より良い広報紙にするための意見収集手段としてアンケートを実施します。</li> <li>より多くの区民の声を収集するため、応募者の中から抽選で謝礼(図書カード等)を呈呈します。</li> </ul> <p>2 福祉保健センターからのお知らせ</p> <p>毎年、3月号の広報よこはま金沢区版に保存版として4ページの「福祉保健センターからのお知らせ」を綴じ込み、金沢区全世帯に配布します。(タブロイド版、4色カラー刷り、約90,000部)</p> <p>これに加え、区役所各課窓口、地域ケアプラザ等で年間を通して配布できるよう、3,000部増刷します。</p>							
根拠・データ等	<p>1 広報よこはま金沢区版</p> <p>【発行部数(実績)】平成30年度：1,066,800、令和元年度：1,066,100、令和2年度：1,057,000</p> <p>【アンケート応募数】平成30年度：350、令和元年度：267、令和2年度：281</p> <p>2 福祉保健センターからのお知らせ</p> <p>【発行部数(実績)】平成30年度：88,900、令和元年度：89,300、令和2年度：87,800</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
広報よこはま金沢区版発行部数	単位	目標	1,066,800	1,066,100	1,057,000	1,057,000	1,057,000	1,057,000
	部	実績	1,066,100	1,057,000				
福祉保健センターからのお知らせ発行部数	単位	目標	88,900	89,300	87,800	87,800	87,800	87,800
	部	実績	89,300	87,800				
	単位	目標						
	部	実績						
事業スケジュール	<p>毎月1日発行</p> <p>平成9年11月から市版と区版に分離</p> <p>平成17年5月から一体化</p>							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	広報よこはま金沢区版	7,918	7,611	307	コピー機の変更等による増
	②	福祉保健センターからのお知らせ	365	374	▲9	実績に基づく積算による減
細事業合計			8,283	7,985	298	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	米山 岳夫	係長	藤田 健一	広報相談	結城 真由美	係
--------------------	----	-------	----	-------	------	--------	---

事業区課	金沢区	区政推進課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	広聴広報相談費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	市民相談事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	2,737						2,737
令和3年度	2,771						2,771
増△減	△ 34	0	0	0	0	0	△ 34

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	2,631	2,702	2,738	2,737	2,737	2,737
	市債+一般財源	2,631	2,702	2,738	2,737	2,737	2,737
決算	事業費	2,613	2,671	2,662			
	市債+一般財源	2,613	2,671	2,662			

事業概要	身近な相談窓口として、弁護士等による特別相談を実施し、区民の抱える様々な問題や不安の解消に向けアドバイスを行います。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等								
運営方針等との関連	金沢区運営方針 区民の皆様への「まごころ」あふれる区役所づくり							
事業目的・効果 (必要性)	日常生活上、思わぬ様々なトラブルに巻き込まれた場合の対応や、高齢化社会が進み相続に関する手続や諸問題の相談等が区民から寄せられます。弁護士による法律相談や司法書士による司法書士相談など、法律問題に専門的な知識をもつ相談窓口を提供することにより問題の解消へ導き、区民の生活満足度の向上につなげることを目的としています。							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>法律相談（弁護士対応） ＜実績推移＞元年度496人、2年度451人、3年度475人（見込）、4年度470人（見込）</li> <li>司法書士相談（司法書士対応） ＜実績推移＞元年度65人、2年度35人、3年度50人（見込）、4年度50人（見込）</li> <li>税理士相談（税理士対応） ＜実績推移＞元年度54人、2年度32人、3年度40人（見込）、4年度40人（見込）</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
法律相談	単位	目標	91	94	95	94	95	95
	回	実績	91.0	94.0				
司法書士相談	単位	目標	12	10	10	10	11	11
	回	実績	12.0	8.0				
税務相談	単位	目標	10	8	8	8	9	9
	回	実績	10	6				
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>法律相談：毎週月曜、木曜実施（予約制）</li> <li>司法書士相談：毎月第1火曜実施（予約制）</li> <li>税理士相談：毎月第1火曜実施（予約制）</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	特別相談事業	2,737	2,771	▲ 34	暦上平日開催回数の減
		細事業合計	2,737	2,771	▲ 34	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	広報相談	係
	米山 岳夫	藤田 健一	土屋 安里	

# 令和 4 年度 事業計画書

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	地域コミュニティ費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	クリーンタウン横浜事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	1,229					1,229	
令和3年度	1,149					1,149	
増△減	80	0	0	0	0	80	

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	925	1,149	1,349	1,146	1,146	1,146
	市債+一般財源	925	1,149	1,349	1,146	1,146	1,146
決算	事業費	822	1,070	986			
	市債+一般財源	822	1,070	986			

事業概要	横浜市空き缶等及び吸殻等の散乱の防止に関する条例で定められた美化推進重点地区（金沢文庫駅周辺）の美観保持のため、委託業者による清掃を実施します。							
事業開始年度	平成8年度							
根拠法令・方針決裁等	「横浜市空き缶等及び吸殻等の散乱の防止等に関する条例」、美化推進重点地区界							
運営方針等との関連	金沢の未来を創る！～住みたい、住み続けたいまちの実現～							
事業目的・効果 (必要性)	<p>金沢区の玄関口である金沢文庫駅は、区内の中で乗降客数が多く、商店街・大型スーパーマーケット等が近くにあることから、歩行喫煙をする方や、ごみのポイ捨てをする方が少なからず存在します。</p> <p>ごみのポイ捨て禁止や歩きタバコ防止のマナー啓発は資源循環局と協力してクリーンタウン推進事業で行い、クリーンタウン横浜事業では、金沢文庫駅周辺（金沢区美化推進重点地区）の清掃委託を行い、駅周辺の美観を保持することで区民が愛着を持てる魅力的な街づくりを推進します。</p> <p>委託業者の選定については、高齢者等雇用安定事業者及び区内障害施設に清掃委託をすることで、高齢者と障害者への雇用を支援する効果があります。</p>							
根拠・データ等	<p>美化推進重点地区歩行喫煙率調査（資源循環局平成27年度調査）</p> <p>市内主要駅（38駅）中</p> <p>金沢文庫駅・・・平日17位、休日21位</p> <p>金沢八景駅・・・平日24位、休日27位</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
清掃回数	単位	目標	243	208	211	236	211	211
	回	実績	243	208				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<p>高齢者雇用安定事業者清掃委託：年間155回委託予定</p> <p>障害者施設清掃委託：年間65回委託予定（合計211回清掃実施）</p>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	クリーンタウン横浜事業	1,229	1,149	80	清掃委託回数増による増
細事業合計		1,229	1,149	80		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	資源化推進担当
	石和田 和美	松本 隆	係 小林 満

事業区課	金沢区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	防犯・防災・安全対策費	1	目		
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	緊急時情報システム運用事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	893					893	
令和3年度	893					893	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	-	-	893	893	893	893
決算	市債+一般財源	-	-	893	893	893	893
予算	事業費	-	-	832			
決算	市債+一般財源	-	-	832			

事業概要	災害等発生時に、区と自治会町内会長等と、一斉かつ双方向に情報受伝達が可能なクラウド電話を活用したシステムを利用し、災害情報や安否情報等を迅速に伝達・収集します。							
事業開始年度	令和2年度							
根拠法令・方針決裁等	災害対策基本法、横浜市防災計画、金沢区防災計画、地震防災戦略、中期4か年計画							
運営方針等との関連	1 安心して暮らせるまちづくり							
事業目的・効果 (必要性)	<ul style="list-style-type: none"> <li>区内には土砂災害警戒区域が多いため、大雨等の気象情報や避難所開設情報等を区民の方に迅速に伝達する必要があります。</li> <li>区内に170もの自治会町内会があるため、災害時等に区から緊急情報を1件ずつ電話すると、時間と手間が掛かります。よって、区から一斉に情報発信できる仕組みが必要です。</li> <li>パソコンや携帯電話のメールを普段使用しない方も多いため、広く普及している自宅の固定電話に区から連絡できると、多くの方に情報伝達することができます。</li> <li>年6回の情報受伝達訓練では、約8割の回答率となっており、当該事業が地域に浸透してきています。</li> <li>令和3年度の風水害時にもシステムを利用し、迅速かつ細やかな情報提供に繋がりました。</li> </ul>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>地震被害予測（金沢区防災計画 震災対策編2018）（想定：元禄型関東地震 震度6弱～7） 死者：117人 建物被害（揺れ、液状化、火災）：13,222棟 避難者：44,565人</li> <li>警報等発表件数 H29：16件 H30：12件 R1：11件（土砂災害警戒情報3件） R2：15件 R3（8/16現在）：5件（土砂災害警戒情報1件）</li> <li>被害件数（崖崩れ等） H29：14件 H30：64件 R1：1,110件 R2：2件 R3（8/16現在）：3件</li> </ul>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
システム 運用訓練	単位	目標	-	6	6	6	6	6
	回	実績	-	6				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	毎年度：新任自治会・町内会長研修にて周知（年2回） 毎年度：システム運用訓練（年6回）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	緊急時情報システム運用事業	893	893	0	
	細事業合計		893	893	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	総務課庶務	係
	竹内 紀充	永田 紳	丸山 隼人	

事業区課	金沢区	地域振興課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	文化・スポーツ・学習振興費				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	スポーツ推進委員事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	1,640						1,640
令和3年度	2,680						2,680
増△減	△ 1,040	0	0	0	0	0	△ 1,040

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	1,640	2,680	1,640	2,680	1,640	2,680
	市債+一般財源	1,640	2,680	1,640	2,680	1,640	2,680
決算	事業費	1,586	2,554	1,600			
	市債+一般財源	1,586	2,554	1,600			

事業概要	多くの区民がスポーツに親しみ、スポーツを通じた地域のつながりを強められるよう、スポーツ推進委員の活動を支援します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	スポーツ振興を通じて、区の運営方針である【誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現】を図ります。							
運営方針等との関連	横浜市スポーツ推進委員規則/金沢区スポーツ推進委員連絡協議会会則・金沢区スポーツ推進委員活動交付金交付要綱							
事業目的・効果 (必要性)	スポーツ振興を図るため、係る団体、地域を支援していきます。スポーツ推進委員は、スポーツ振興に係る活動として、地域でのイベントの実施、市主催のスポーツイベントの従事などを通じて寄与しています。区内13地区のスポーツ推進委員が活動するための支援として、各地区に事業費を交付します。また、2年ごとの委嘱の際に、活動時に着用するユニフォームを支給します。ユニフォームを着用して活動することにより、公的機関から委嘱を受け活動しているスポーツ推進委員という立場を明確にします。							
根拠・データ等	スポーツ基本法							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
指導員数	単位	目標	135	135	135	135	135	135
	人	実績	128	131				
イベント 実施回数	単位	目標	4	4	4	4	4	4
	回	実績	4	0				
広報紙の作成	単位	目標	2	2	2	2	2	2
	回	実績	1	0				
事業スケジュール	【金沢区スポーツ推進委員連絡協議会定例会】毎月1回（8月、12月を除く） 【各種スポーツ大会】年4回 細事業（事業内訳）							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	スポーツ推進委員事業	1,640	2,680	▲ 1,040	ユニフォーム補助なし (隔年)による減
細事業合計			1,640	2,680	▲ 1,040	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	白井 康智	大橋 諒也

事業区課	金沢区	地域振興課		新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費	子育て・子ども・青少年育成費		1	目		
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項		
事業名称	青少年指導員事業						

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	2,884						2,884
令和3年度	1,924						1,924
増△減	960	0	0	0	0	0	960

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	4,720	1,924	2,884	1,924	2,884	1,924
	市債+一般財源	4,720	1,924	2,884	1,924	2,884	1,924
決算	事業費	4,720	1,924	2,884			
	市債+一般財源	4,720	1,924	2,884			

事業概要	青少年健全育成							
事業開始年度	昭和42年							
根拠法令・方針決裁等	横浜市青少年指導員要綱/金沢区青少年指導員協議会活動費交付要綱							
運営方針等との関連	すくすく育て！かなざわっこ ～子どもが健やかに育つまちづくり～							
事業目的・効果 (必要性)	<p>青少年健全育成を図る為、青少年に係る団体、地域を支援していきます。          青少年指導員は、青少年の健全育成に係る活動として、地域のパトロール、イベント支援などを通じ、青少年の仲間づくりや地域の異世代交流に寄与しています。区内14地区の126名の指導員が活動するための支援として、各地区に事業費および会議費を交付します。また、2年ごとの委嘱の際に、活動時に着用するユニフォームを支給します。ユニフォームを着用して活動することにより、公的機関より委嘱されて活躍する青少年指導員という立場を明確にすることで、地域の青少年に安心感を与えます。また、近年、各地域において担い手の高齢化が進んでいること、担い手が減少していることが問題になっており、継続的な支援が必要です。</p>							
根拠・データ等	神奈川県青少年保護育成条例、神奈川県青少年保護育成条例施行規則							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
指導員数	単位	目標	130	130	130	130	130	130
	人	実績	125.0	126.0				
イベント実施回数	単位	目標	2	2	2	2	2	2
	回	実績	2.0	0.0				
広報紙の作成	単位	目標	2	2	2	2	2	2
	回	実績	2.0	0.0				
事業スケジュール	・昭和42年度：事業開始							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	青少年指導員事業	2,884	1,924	960	ユニフォーム費補助(隔年)による増
細事業合計			2,884	1,924	960	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	白井 康智	清水 直子



事業区課	金沢区	子ども家庭支援課			新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	自主企画事業費	子育て・子ども・青少年育成費						
歳出予算科目	一般会計	3	款	2	項	1	目	
事業名称	学校・家庭・地域連携事業							

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源	
令和4年度	1,300	0	0	0		1,300	
令和3年度	1,300	0	0	0		1,300	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	予算	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
市債+一般財源	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300
決算	1,286	1,286	561			
市債+一般財源	1,286	1,286	561			

事業概要	青少年の問題行動の防止及び健全育成を目的に、学校・家庭・地域が連携して行う青少年育成事業を支援します。							
事業開始年度	平成6年度							
根拠法令・方針決裁等	学校・家庭・地域連携事業交付金要領							
運営方針等との関連								
事業目的・効果 (必要性)	青少年の問題行動の防止及び健全育成を目的とした青少年育成事業を支援するため、各中学校区に設置された学校・家庭・地域連携事業実行委員会に対し補助金を交付し運営を支援します。							
根拠・データ等	交付実績 平成30年度 10団体 1,286千円 令和元年度 10団体 1,286千円 令和2年度 11団体 561千円							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
補助金交付	単位	目標	10	11	10	10	10	10
	団体	実績	10	11				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	4月～5月 交付申請 6月 交付決定 3月～4月 報告							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	学校・家庭・地域連携事業	1,300	1,300	0	
細事業合計		1,300	1,300	0		

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	子ども家庭係
	芹澤 功悦	俵 恵利子	中村 護

事業区課	金沢区	福祉保健課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	該当なし
予算区分	統合事務事業費		地域福祉保健推進費			
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	健康づくり月間事業					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	諸収入		市債	一般財源
令和4年度	180	0	0	0		180	
令和3年度	180	0	0	0		180	
増△減	0	0	0	0	0	0	

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	0	0	180	180	180	180
	市債+一般財源	0	0	180	180	180	180
決算	事業費	0	0	80			
	市債+一般財源	0	0	80			

事業概要	生涯にわたる健康づくり支援のため、健康づくり月間事業を展開します。							
事業開始年度	平成16年度							
根拠法令・方針決裁等	健康増進法、第2期健康横浜21、金沢区健康づくり月間事業補助金交付要綱							
運営方針等との関連	金沢区区政運営方針 「誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現！」							
事業目的・効果 (必要性)	<p>金沢区は市内でも高齢化率が29.5%と高い状況です。その中で、単に歳を重ねるのではなく、健康的に歳を重ねるために、区民ひとりひとりが健康に関心をもって過ごすことが大切です。また、生活習慣病の重症化予防を推進するために、特定健診・がん検診を定期的に行うことが重要です。</p> <p>第2期健康横浜21の基本目標である健康寿命の延伸を目指していくために、さまざまな世代の区民が多く集まる金沢まつり「いきいきフェスタ」の場を活用し、区の現状に沿った情報や健康課題に対する啓発、検診等の案内をしていき、更なる区民の健康意識向上を図ります。</p>							
根拠・データ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>金沢区民の意識調査について【横浜市市民意識調査(令和2年度)】</li> <li>金沢区民の心配ごとや困っていることの中で、「自分の病気や健康、老後のこと」が53.1%と、多くなっている。</li> <li>金沢区民の、暮らしやすいと感じている点の中では、「病院・医院の近さ」は23.8%と低くなっている。</li> </ul> <p>上記の根拠から、金沢区内の各会場にて、医療講演会、健康づくりに関する各種啓発活動について、実施する意義があります。また、病気の早期発見に結び付けるための、健康診断、がん健診等の啓発活動にも力を入れます。</p>							
事業指標	年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
参加人数	単位	目標	5,000	500	500	5000	5000	5000
	人	実績	7,510	690				
	単位	目標						
		実績						
	単位	目標						
		実績						
事業スケジュール	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成16年度：事業開始</li> <li>平成17年度以降：事業継続中</li> </ul>							

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称		4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	健康づくり月間事業	180	180	0	
細事業合計			180	180	0	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	健康づくり	係
	秋野 奈緒子	日吉 紀之	唐澤 英理子	

(様式7)

## 事業計画書目次

[ 金沢 区 ] 3款 2項 1目 区庁舎・区民利用施設管理費 (単位：千円)

計画書頁	事業名	令和4年度		令和3年度		増△減(4-3)		新規・拡充
		総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債	
1	区庁舎管理費	159,033	152,548	163,546	155,871	△ 4,513	△ 3,323	
2	区民利用施設管理費	470,207	470,207	470,744	470,668	△ 537	△ 461	
3						0	0	
4						0	0	
5						0	0	
6						0	0	
7						0	0	
8						0	0	
9						0	0	
10						0	0	
11						0	0	
12						0	0	
13						0	0	
14						0	0	
15						0	0	
16						0	0	
17						0	0	
	計	629,240	622,755	634,290	626,539	△ 5,050	△ 3,784	

# 令和 4 年度 事業計画書

事業区課	金沢区	総務課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
予算区分	区庁舎・区民利用施設管理費	区庁舎等				
歳出予算科目	一般会計	3 款	2 項	1 目		
事業名称	区庁舎管理費					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	159,033	0	0	6,485	0	152,548
令和3年度	163,546	0	0	7,675		155,871
増△減	△ 4,513	0	0	△ 1,190	0	△ 3,323

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予算	事業費	132,707	162,896	164,170	159,254	159,254	159,254
	市債+一般財源	127,573	155,456	156,509	152,769	152,769	152,769
決算	事業費	128,410	156,835	147,402			
	市債+一般財源	125,441	145,816	140,175			

事業概要	区庁舎等の維持管理を行います。	
事業開始年度	平成6年度	
根拠法令・方針決裁等	横浜市庁舎管理規則等	
運営方針等との関連		
事業目的・効果 (必要性)	区庁舎等の適正な維持・管理を目的とします。  法律等に基づいて施設の維持・管理に必要な清掃・点検等を行います。	
事業スケジュール	平成27年度：新庁舎供用開始 平成28年度：旧庁舎解体	

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	区庁舎	142,501	147,936	▲ 5,435
②	行政サービスコーナー	0	0	0	
③	区民活動支援センター	0	0	0	
④	土木事務所	12,332	11,375	957	バトカーリース替えによる増
⑤	区庁舎修繕費	4,200	4,235	▲ 35	修繕箇所の見直しに伴う減
	細事業合計	159,033	163,546	▲ 4,513	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	予算調整
	竹内 紀充	田中 真紀子	秋林 真生子

# 令和 4 年度 事業計画書

事業区課	金沢 区	地域振興 課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	2、3
予算区分	区庁舎・区民利用施設管理費	区民利用施設	1	目		
歳出予算科目	一般 会計	3 款	2 項			
事業名称	区民利用施設管理費					

(単位：千円)

区 分	金 額	財 源 内 訳			一 般 財 源 等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和4年度	470,207					470,207
令和3年度	470,744			76		470,668
増△減	△ 537	0	0	△ 76	0	△ 461

歳出		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
予 算	事業費	441,174	460,818	469,712	469,961	469,961	469,961
	市債＋一般財源	441,098	460,742	469,636	469,961	469,961	469,961
決 算	事業費	444,832	468,849	474,640			
	市債＋一般財源	444,766	468,773	474,565			

事業概要	区民利用施設の管理運営を行います。	
事業開始年度	平成6年度	
根拠法令・方針決裁等	横浜市公会堂条例等	
事業目的・効果 (必要性)	地域住民が身近な場所で文化、スポーツなどの事業を行い、地域社会の連携の強化を促進することを目的としています。 地区センター等については多様化する市民ニーズにより効果的、効率的に対応するため、公の施設の管理に民間のノウハウを活用しながら、市民サービスの向上と経費の節減を図る指定管理制度を導入しています。	
根拠・データ等	各条例・要綱等に基づいて設置しています。	
事業スケジュール		

(単位：千円)

細事業 (事業内訳)	細事業名称	4年度	3年度	差引(増減)	増減説明
	①	公会堂	30,721	30,490	231
②	地区センター	218,356	218,356	0	
③	集会所	0	0	0	
④	スポーツ会館	7,656	7,656	0	
⑤	ログハウス	7,997	7,997	0	
⑥	区民文化センター	0	0	0	
⑦	老人福祉センター	50,501	50,501	0	
⑧	老人憩いの家	785	785	0	
⑨	コミュニティハウス(条例型)	39,817	39,787	30	実績による増
⑩	コミュニティハウス(学校施設活用型)	59,268	59,268	0	
⑪	スポーツセンター	41,560	41,535	25	指定管理料の増額
⑫	広場・遊び場	1,309	1,363	▲ 54	町のはらっぱ1か所廃止による補助金の減
⑬	国際交流ラウンジ	8,486	7,885	601	実績による増
⑭	区民利用施設小破修繕	1,790	2,455	▲ 665	実績による減
⑮	六浦地区連合会館	76	176	▲ 100	仮囲い設置済みによる減
⑯	金沢区福祉保健ボランティア等活動拠点	685	685	0	
⑰	旧川合玉堂別邸(二松庵)庭園	1,200	1,805	▲ 605	実績による減
	細事業合計	470,207	470,744	▲ 537	

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	区民活動支援担当
	城石 健	奈良 紀之	中野 正信

区民利用施設施設概要等一覧（委託・補助）

概要（金沢）区

種別	事業目的・概要	根拠法令等	名称	所在地	構造	施設内容	管理運営団体	開館年月日
地区センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市地区センター条例	金沢	泥亀2-14-5	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,966㎡	大中小会議室、工芸室、グラウンド、体育室 他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和55年5月15日
			釜利谷	釜利谷南1-2-1	鉄筋コンクリート一部鉄骨造 2階建て 延床面積 1,771㎡	中小会議室、工芸室、図書コーナー、調理室 他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年2月29日
			富岡並木	富岡東4-13-2	鉄筋コンクリート 地下1階 地上2階建て 延床面積 1,776㎡	中小会議室、多目的室、調理室、体育室、他	指定管理者 株式会社有隣堂	平成7年3月20日
			六浦	六浦5-20-2	鉄筋コンクリート3階建ての2、3階部分 延床面積 2,046㎡	中小会議室、音楽室、工芸室、体育室、調理室 他	指定管理者 株式会社有隣堂	平成10年5月24日
			能見台	能見台東2-1	鉄筋コンクリート2階建ての2階部分 延床面積 1,840㎡	多目的室、工芸室、和室、調理室、体育室、図書コーナー、他	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年9月23日
スポーツ会館			六浦	六浦南5-19-2	鉄骨平屋建一部2階建て 延床面積 337㎡	体育室、テニスコート、多目的広場	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	昭和59年10月5日
こどもログハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	都市公園法第2条第2項 横浜市公園条例、横浜市青少年施設条例	富岡八幡公園	富岡東4-12	木造2階建て 延床面積 229㎡	滑り台、登り棒、図書コーナー、地下迷路 他	指定管理者 特定非営利活動法人Woodcraft	平成4年5月8日
老人福祉センター	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例	晴嵐かなざわ	泥亀1-21-5	鉄筋コンクリート4階建ての3・4階部分 延床面積 1,861㎡	研修室、機能回復訓練室、図書コーナー、大広間 他	指定管理者 社会福祉法人横浜市社会福祉協議会	平成11年5月1日
老人憩いの家	管理運営を管理運営団体に委託します。	老人福祉法、横浜老人福祉条例、横浜市老人憩いの家運営要綱	伝心寺	町屋町16-28	宗教法人伝心寺の一部を賃借	和室30畳	宗教法人 伝心寺	昭和38年3月2日
コミュニティハウス	管理運営を管理運営団体に委託します。	コミュニティカール事業に関する基本事項 コミュニティハウス整備基本方針 コミュニティハウス（学校施設活用型）の設置に関する要綱	六浦南	六浦南3-22-1	学校開放施設 六浦南小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成3年4月20日
			小田	富岡西1-73-1	学校開放施設 小田中学校内	図書コーナー、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成4年4月29日
			富岡	富岡西7-13-1	学校開放施設 富岡小学校内	市民図書室、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月8日
			大道	大道2-3-1	学校開放施設 大道小学校内	市民図書室、サロン、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成5年5月22日
			西金沢	釜利谷西4-8-1	学校開放施設 西金沢学園分校内	市民図書室、中研修室、厨房、多目的室、談話室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成29年9月9日 (平成9年4月1日)
			八景	泥亀1-21-2	学校開放施設 八景小学校内	市民図書、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成13年4月25日
			並木北	並木1-7	学校開放施設 並木第一小学校内	市民図書、中・小研修室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成14年4月24日
			並木	並木2-8-1	横浜なみきリハビリテーション病院内1階	ロビー、図書コーナー、集会室、和室	指定管理者 特定非営利活動法人金沢区民協働支援協会	平成24年9月3日
スポーツセンター	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市スポーツ施設条例	金沢	長浜106-8	鉄筋コンクリート造2階建 延床面積 3,559㎡	体育館3、トレーニング室、研修室 他	指定管理者 公益財団法人横浜市体育協会	昭和60年11月23日
国際交流ラウンジ	管理運営を管理運営団体に委託します。	横浜市国際交流ラウンジの設置及び運営に関する指針、横浜市国際交流ラウンジ取扱要綱	金沢国際交流ラウンジ	泥亀2-9-1	金沢区役所2階	情報・相談コーナー、日本語教室は市大国際交流室1・2	金沢国際交流ラウンジボランティア会	平成19年9月5日
子供の遊び場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	横浜市遊び場要綱	乙舳	乙舳12	面積 120㎡	滑り台、鉄棒 他	乙舳子供の遊び場管理運営委員会	昭和43年
			六浦	六浦3-3585-2	面積 220㎡	滑り台、太鼓ばし 他	六浦子供の遊び場管理運営委員会	昭和26年
			双葉	六浦町5-1635	面積 250㎡	固定遊具ステップ、パークア 他	双葉子供の遊び場管理運営委員会	昭和27年
			高谷	六浦東2-793-2	面積 419㎡	ブランコ、滑り台、鉄棒 他	高谷子供の遊び場管理運営委員会	昭和29年
			高舟台	高舟台1-31-2	面積 263㎡	ブランコ、滑り台、砂場 他	高舟台子供の遊び場管理運営委員会	昭和44年
			白山道	釜利谷南2-40	面積 500㎡	ブランコ、滑り台、鉄棒 他	白山道子供の遊び場管理運営委員会	昭和40年
			六浦第三	六浦5-1845	面積 300㎡		六浦第三子供の遊び場管理運営委員会	昭和49年
			坂本	釜利谷東7	面積 1,925㎡		坂本子供の遊び場管理運営委員会	昭和59年
			シムム金沢	並木3-6	面積 264㎡	ブランコ、滑り台、鉄棒 他	シムム金沢子供の遊び場管理運営委員会	昭和63年
町のはらっぱ	地元管理運営委員会に対し補助金を支出します	横浜市広場・はらっぱ要綱	しらやまどう	釜利谷南2-1526-70	面積 1,301㎡		しらやまどう管理運営委員会	平成5年9月27日
スポーツ広場	地元管理運営委員会に対し補助金を支出します	区広場・はらっぱ補助金交付要綱	瀬ヶ崎台	六浦東3-901-56 外	面積 2,543㎡		瀬ヶ崎台はらっぱ管理運営委員会	平成5年9月27日
			六浦	六浦南3-1950-9 外	面積 16,061㎡	少年サッカー1面、少年野球1面	六浦はらっぱ管理運営委員会	平成元年4月
			長浜・花夢	富岡東6丁目19	面積 6,320㎡	少年野球等練習場1面 他	長浜・花夢はらっぱ管理運営委員会	平成15年4月
シルバー健康広場	管理運営を管理運営委員会に委託します。	区シルバー健康広場整備並びに管理運営委員会設置要綱	湘南八景	東朝比奈2-653-46	面積 1,338㎡	ゲートボール2面	湘南八景シルバー健康ひろば管理運営委員会	平成4年11月1日